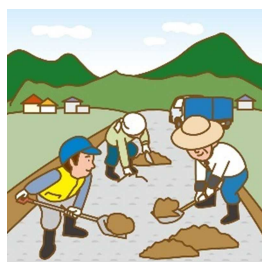


多面的機能支払交付金

令和5年度

上半期活動報告書

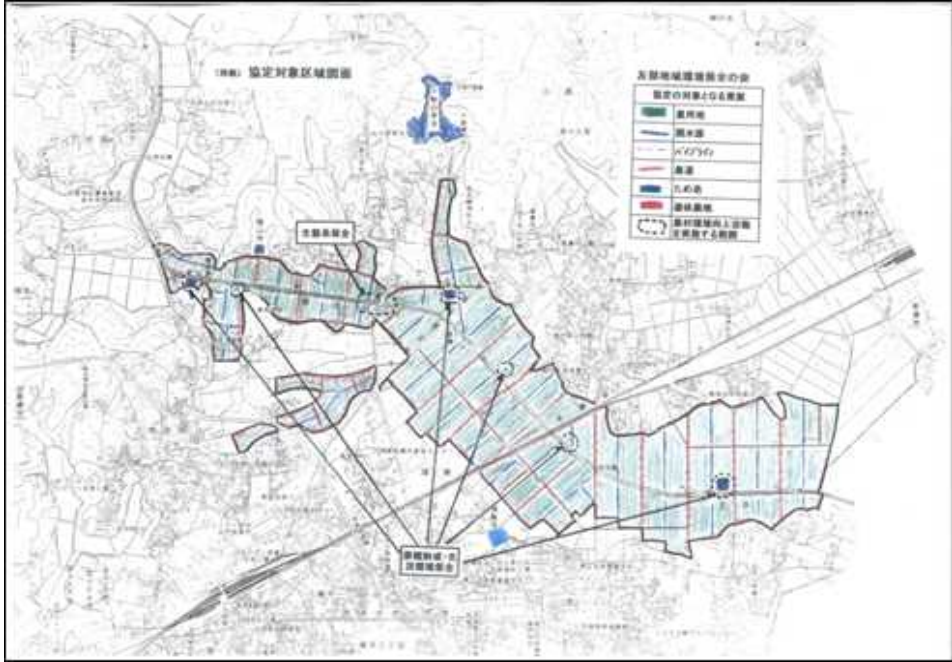


笠 間 市

— 目次 —

組織名	ページ	組織名	ページ
友部地域環境保全の会	1	小原機場(後田)管理組合	43
石沢環境保全組合	3	随分附地域資源保全会	45
仁古田ひまわりの会	5	新宿農地管理組合	47
押辺地区環境保全協議会	7	巴川資源管理保全会	49
岩間上郷地域ホテル増やそうかい	9	古山地区資源を守る会	51
土師みずほの会活動組織	11	巴川上流域資源保全会	53
涸沼川三郷会	13	大淵地区農地・水保全会	55
原宿の環境をよくする会	15	箱田地域資源保全会	57
南小泉水とみどりの会	17	穴戸地区環境保全会	59
セーブゼアース滝川21	19	箱田西部保全会	61
さわやか上稲田	21	安居地区農地保全会	63
岡の宿環境保全活動組織	23	箱田東部農地保全会	65
片庭地区環境保全活動組織	25	上安居地区農地保全会	67
羽衣環境保全の会	27	俎倉地区資源保全活動組織	69
池野辺地区・水保全活動組織	29	本戸環境保全会	71
飯田地区農地水環境保全会	31	下・中市原地域環境保全の会	73
上市原地域環境保全の会	33	福原108環境の会	75
福田地区環境保全協議会	35	田利環境保全の会	77
泉・南部巴川流域守る会	37	矢野下地区農地環境保全の会	79
川北環境保全の会	39	稲田大古山環境保全の会	81
柳沢水田管理組合	41	友部中央地区農地と水を守る会	83

組織名	友部地域環境保全の会
-----	-------------------



対象農用地	農 業 用 施 設				■ 農地維持
〔農地維持〕 135 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 135 ha	14.7 km	38.2 km	28.3 km	3 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	239 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目
農業者以外の 構成団体	域内9区（香取・久保下寺・館古宿・本内・筒埜・五平・鴻巣・宮前・久保）各地区の高齢者の会、各地区の子供会、友部土地改良区、農事組合法人おぼらの里				
地域の概略	本地域は、笠間市の中央部に位置し、涸沼前川兩岸の土地改良整備された水田地帯です。当制度を活用して地域内の農道や水路、農業用施設などの維持・保安全管理、農村環境の整備・向上に資する活動を行っています。				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	11,211,315	2,910,746
交付金	9,925,200	9,937,080
合計	21,136,515	12,847,826

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	680,000	122,000	排水路等の草刈、泥上げ
購入・リース費	4,675,325	1,956,241	草刈機借上料、体験学習等の苗代
外注費	12,646,130	4,633,210	コルゲート管交換工事、排水路底板工事
その他支出	224,333	174,256	保険料、文具代、お茶代
持越金（残高）	2,910,727	5,962,119	
合計	21,136,515	12,847,826	

組織名	友部地域環境保全の会	上半期の活動報告
-----	-------------------	----------

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】年4回実施
【内容】大型草刈機による農道や水路の除草



【時期】5月
【内容】小学校児童への田植体験指導



【時期】9月
【内容】小学校児童の稲刈り体験指導



【時期】8月
【内容】機場の泥吐き作業等施設管理



【時期】9月
【内容】小学校児童の生物調査体験

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	大型草刈機による草刈
10月～	排水フリームの設置
12月	水路の泥上げ
12月	排水路の整備

◆活動において工夫していること◆

補修が必要な箇所の早期発見に努めている。定期的に役員会を開催し、計画的に長寿命化工事を行いたい。

◆今後の展望◆

交付金を有効に活用し、地域の農地維持・資源向上、環境保全の活動を維持する。
更に長寿命化事業に取り組む。
新型コロナウイルス対策を踏まえ、農村文化の維持・向上に努める。

組織名	石沢環境保全組合
-----	----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	10 ha	3 km	1.3 km	1.9 km	0 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	22 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目	
農業者以外の構成団体	石沢区					
地域の概略	本地域は、笠間市東部の友部地区・北川根地域に位置し、涸沼川を水源とする対象農用地面積が10haの水田地帯です。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	34,415	79,441
交付金	480,000	480,000
合計	514,415	559,441

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	87,000	0	
購入・リース費	103,150	41,800	チップソー購入
外注費	104,300	115,500	外注による草刈り作業
その他支出	140,524	108,496	草刈り作業にかかわるお茶代・燃料費
持越金(残高)	79,441	293,645	
合計	514,415	559,441	

組織名	石沢環境保全組合	上半期の活動報告
-----	-----------------	----------

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月、7月、9月
【内容】堤防や道路・水路の法面の除草作業を行っている。



【時期】5月、7月、9月
【内容】草刈り機の取り扱いの伝達講習を行い、参加者の健康・安全面の指導助言を行っている。



【時期】5月、7月、9月
【内容】水路の点検・泥上げを行っている。



【時期】9月
【内容】水路の生息生物を網で捕獲し、生き物の確認・調査を行っている。



【時期】5月
【内容】水路周辺の点検後、砂利を補充し、整備を行っている。

◆活動において工夫していること◆

組合員による除草作業前に、外注によって、大型除草機械によって除草作業を行い、当日の作業の効率化や健康・安全面に配慮している。

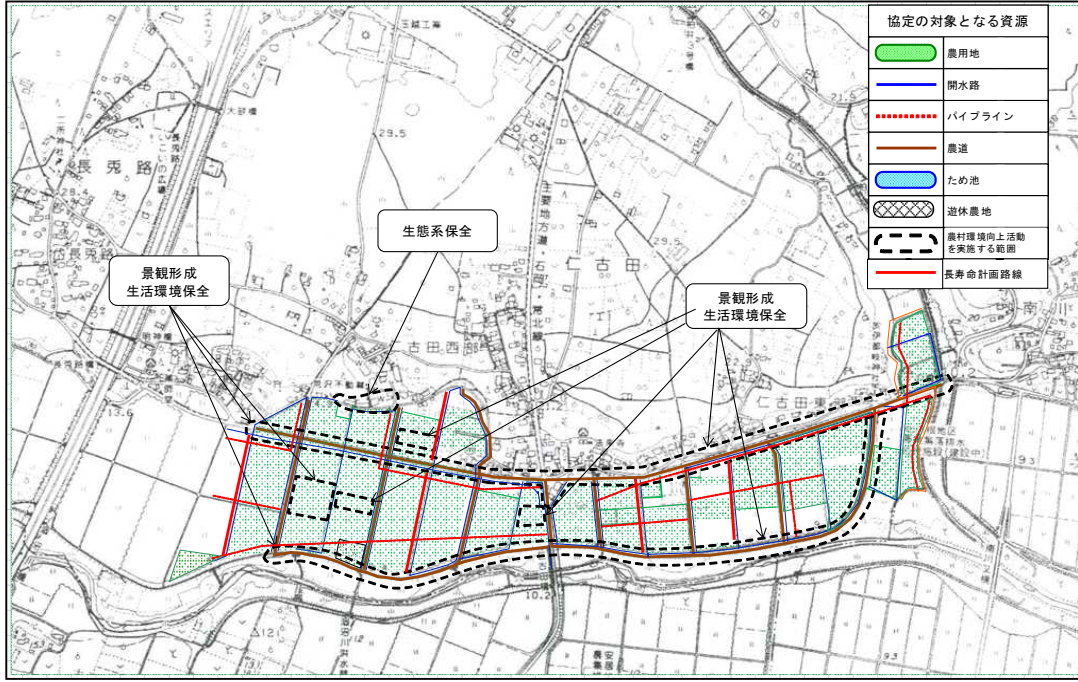
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月下旬	景観形成(休耕田へアブラナ種まき)
1月上旬	機能診断・補修技術等に関する研修
2月中旬	作業実績の確認
3月上旬	実績報告書の作成

◆今後の展望◆

地域農業の懸案事項である「担い手不足」と「農業者の高齢化」が年々進み、共同作業の参加者が減少しつつあり、若手の参加の促進や機械化による作業の効率化が必要である。

組織名	仁古田ひまわりの会
-----	-----------



対象農用地		農業用施設				農地維持
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
[資源向上]	29 ha	4.8 km	6.4 km	3.8 km	0 箇所	資源向上（長寿命化）
農業者 約	51 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目	
農業者以外の構成団体	仁古田区、子供育成会、仁古田転作組合、友部土地改良区					
地域の概略	笠間市の東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帯です。物流の面においては常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれております。また、地区内全域に霞ヶ浦用水が着水したため水不足が解消され、安定的な営農が期待できるようになりました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	290,768	728,599
交付金	2,132,080	2,134,640
合計	2,422,848	2,863,239

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	305,000	213,000	草刈り、用水路泥水抜き、花の種子まき
購入・リース費	1,009,950	610,508	チップソー、リース代、油代、資材代、デジタルカメラ
外注費	195,000	0	
その他支出	184,302	61,884	保険代、文具代、お茶代
持越金（残高）	728,596	1,977,847	
合計	2,422,848	2,863,239	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】機場点検



【時期】6月
【内容】大型草刈り機による、農地法面・河川堤防の除草作業



【時期】8月
【内容】排水路清掃



【時期】種まき:7月 開花:10月
【内容】7月に種まきしたコスモスが秋に見頃を迎えました。稲刈り後の田園地帯に、ピンク、赤、白の花が映えています。晴天の日は青空と花の色とのコントラストがとても美しい景色となっています。



【時期】6月
【内容】異常気象時の見回り

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	堤防草刈り
12月	機場整備
1月	カメ虫防除(芝焼き)
2月	施設の点検
3月	ひまわりの会 総会

◆活動において工夫していること◆
大型乗用草刈機2台とパワーショベルをリースし、年2回、堤防の草刈りを実施しています。景観が良くなったと地域の方にも喜ばれています。排水路の清掃は、非農家の方も参加して一緒に活動しています。

◆今後の展望◆
令和4年度より施設の長寿命化に取り組んでいます。水田大排水路の底盤コンクリート工事(外注)を計画しています。

組織名	押辺地区環境保全協議会
-----	--------------------



対象農用地	農 業 用 施 設					■ 農地維持
〔農地維持〕 62.5 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池		■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 62.5 ha	16.5 km	15.6 km	23.9 km	9 箇所		■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	165 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目	
農業者以外の 構成団体	上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、 上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、防犯パトロール					
地域の概略	本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川涸沼川の右岸に位置し、県営ほ場整備事業岩間地区換地4工区（昭和40年代後半）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が別々に農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	363,944	67,642
交付金	4,595,000	4,600,500
合計	4,958,944	4,668,142

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	668,000	550,000	草刈り、こさ払い等への参加者の日当
購入・リース費	561,589	400,000	のぼり旗、パソコン、機械、種、肥料代等
外注費	3,366,000	0	排水路の護岸、護床
その他支出	295,713	290,000	お茶、弁当代、事務用品代等
持越金（残高）	67,642	3,428,142	
合計	4,958,944	4,668,142	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農業者との意見交換会を実施し、水路・農道・ため池の農業用施設の状況等を確認した。



【時期】6月
【内容】刈り払い機の安全使用に関する自主研修を実施した。



【時期】6月
【内容】農用地、水路、道路、ため池の点検及び機能診断を実施した。これを踏まえて、今年度の実施計画を策定した。



【時期】7月
【内容】希少種保護のための草刈りと、外来種の駆除及び希少種の監視を行った。



【時期】8月
【内容】地域住民の方に注視していただくように、公民館や県道等にのぼり旗を設置した。また、ため池、水利施設の付近にも多数設置している。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	揚水機場の点検
11月	排水路付近のこさ払い
12月	希少種生息地の草刈り、木道補修
1月	排水路の護床、護岸工事 (長寿命化)
2月	排水路・農道・ため池の野焼き
3月	排水路の泥上げ、補修

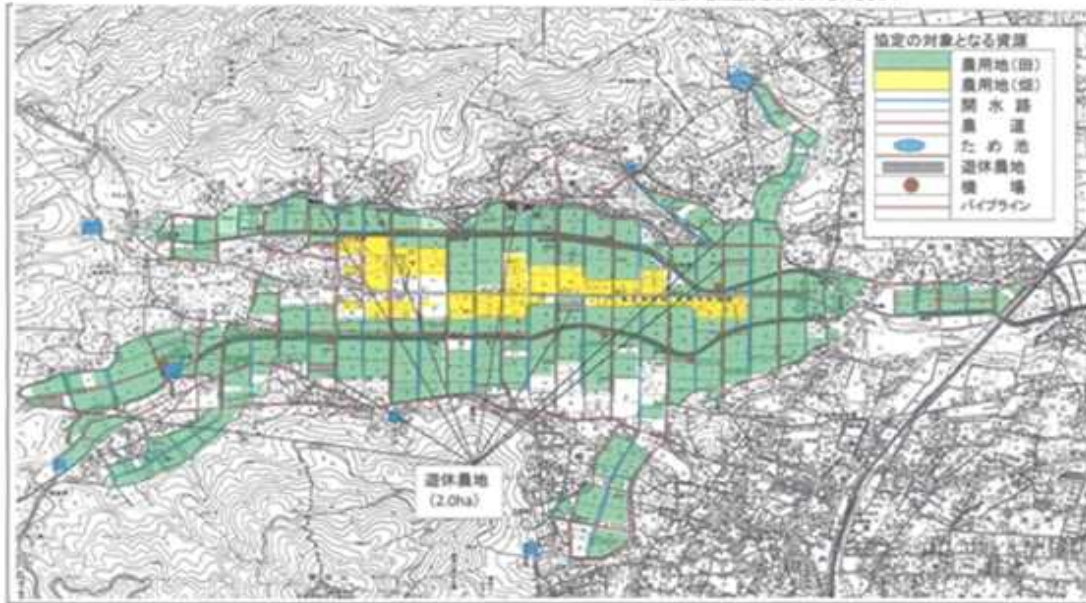
◆活動において工夫していること◆
 地域住民の方に、活動に対する理解を深めてもらえるように、のぼり旗を設置し、活動の啓発を図っている。

◆今後の展望◆
 当受益地内において、現在、パイプラインの再整備を計画し、実施に着手するところです。これを契機に、担い手に農地の集積を促進し、耕作放棄地の解消を図る。また、今後も排水路・農道・ため池の草刈り等の維持管理を継続できるような体制を整備していく。地域住民の方に興味をもってもらえるように、休耕地を利用した「ひまわりの植栽」や「希少種の保全」等の環境面に配慮した活動を継続して行う。

組織名	岩間上郷地域ホタル増やそうかい
-----	-----------------

協定対象区域図面

組織名：岩間上郷地域のホタル増やそうかい



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
〔農地維持〕 175 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
〔資源向上〕 175 ha	27.4 km	19.9 km	35.7 km	7 箇所	■ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約	230 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目	
農業者以外の構成団体	自治会（大網・大古沢・駒場・日向・日向内・仲通・長沢・大久保・花園・東組・茅生・横関・新渡戸・古山）、第1・第5水利組合、消防団第3分団、子供会（大網・仲通・東花・新渡戸）、老人会（大網・上郷百寿会・大久保）、上郷うまい米づくり研究会 他					
地域の概略	本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山で囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壤に恵まれた農村地帯です。その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（昭和47年～平成元年）として整備された地域で、施設老朽化の維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されるなか、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	2,257,382	1,315,238
交付金	11,798,000	11,811,200
合計	14,055,382	13,126,438

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	1,406,970	481,160	水路・路肩・ため池の草刈り
購入・リース費	912,577	233,770	雑草対策（芝）購入、鳥獣害防護柵、景観形成植栽等
外注費	10,129,640	1,579,369	水路補修
その他支出	295,964	70,816	損害保険加入、事務用品等
持越金（残高）	1,310,231	10,761,323	
合計	14,055,382	13,126,438	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 令和5年4月
【内容】 春の田植えシーズンに向けて各機場ポンプの修理点検



【時期】 令和5年6月
【内容】 岩間第一幼稚園の園児・父母とのホタル観賞会実施(生態の事前説明)



【時期】 令和5年6月
【内容】 3年ぶりに集合形式で開催した通常総会



【時期】 令和5年7月
【内容】 農道法面の保全対策として、年3回の草刈り共同作業



【時期】 令和5年9月
【内容】 景観形成を目的とした遊休農地への植栽

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	農地維持・長寿命化事業の現場確認
11月	給排水路の補修工事
12月	水路工事(長寿命化)
1月	どんと焼き交流事業
2月	各機場漏水等の補修工事
3月	地域内総点検

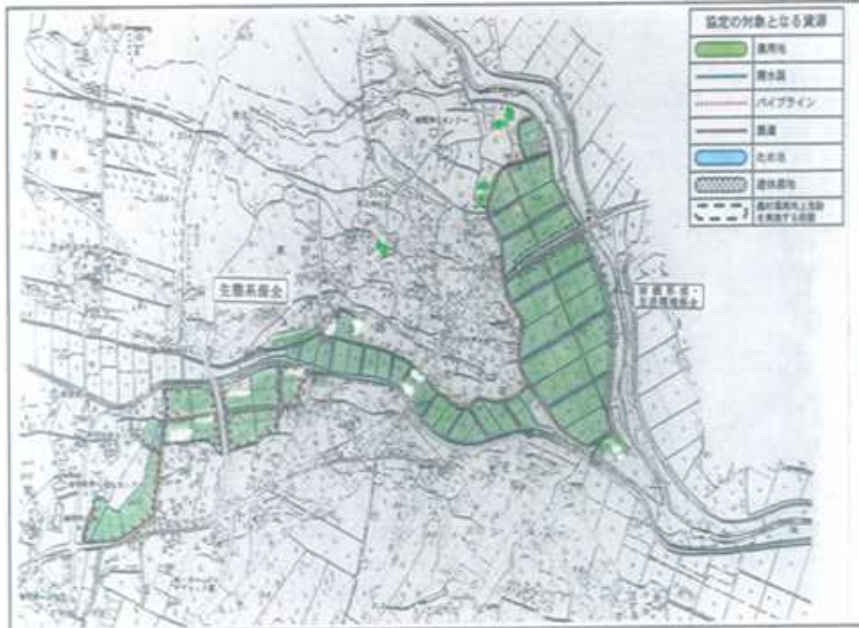
◆活動において工夫していること◆

事業活動の意義および維持発展を図るため、地区を代表する区長をはじめ各種団体の長を幹事として構成し、組織強化を図っている。

◆今後の展望◆

当エリア内で、多面的機能支払交付金事業による草刈り共同作業などの参画率が低い状況から、地域ぐるみで積極的に取り組む輪を拡大していきたい。
また、自然豊かな上郷地域の環境保全活動を精力的に展開したい。

組織名	土師みずほの会活動組織
-----	--------------------



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
〔農地維持〕	37.7 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	37.7 ha	19 km	1.8 km	9 km	0 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	70 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	17 年目	
農業者以外の 構成団体	土師自治会・土師ひやくしょう塾・土師子供会・土師子供育成会 土師老人会・消防団・消防OB会・土師青年会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部（旧岩間町）に位置し、県単圃場整備事業（昭和40年代）によって整備された水田地帯です。 この事業に取り組む前は、農業用施設の管理を水利組合が、ポケットパーク等の管理を土師ひやくしょう塾が行っていました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	270,575	1,153,855
交付金	2,771,700	2,775,040
合計	3,042,275	3,928,895

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	989,898	1,012	パイプライン修理部材購入
外注費	633,000	334,230	コンクリート廃材処分、パイプラインの修理等
その他支出	265,526	65,334	保険料、メダカ池等借地代、お茶代など
持越金（残高）	1,153,851	3,528,319	
合計	3,042,275	3,928,895	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】水路、農道、農業用施設の診断および今年度の補修計画を立てた。



【時期】4月
【内容】水門清掃、補助ポンプ、用水路の泥上げを行った。



【時期】5月・7月
【内容】水路、農道の除草を行った。



【時期】5月～10月
【内容】もち米の栽培。休耕地を利用して、もち米の栽培を行った。



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成としてポケットパークの植栽・除草、生態系保全としてメダカ池の除草等を行っている。

◆活動において工夫していること◆

- ・地域の方に活動状況を理解してもらえるように、機関紙「みずほの会通信」の発行回数を増やしている。
- ・農地への竹の繁殖を防ぐため、涸沼川、桜川堤防の竹の伐採等を行い、農地維持・景観形成に努めている。

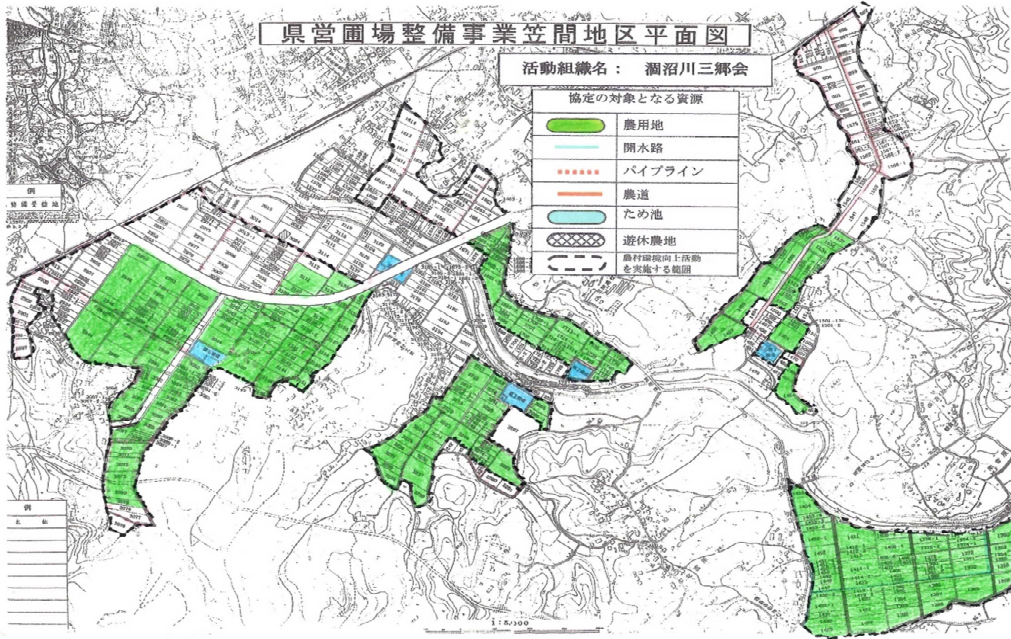
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	ソバ刈り、唐箕立て
11月	ポケットパーク花壇の植栽
11月～12月	土水路のU字溝設置(自主施工)
12月	補助ポンプ設置場所整備等
1月	用水路・農道の法面、堤防の草焼き
2月	主用水路への調整ゲート取付等

◆今後の展望◆

コロナウイルスの5類感染症以降に伴い、感染予防対策を取りつつ、地域住民の交流の場となっていた「敬老会」、「お神輿渡御・盆踊り大会」等の行事が復活し、地域に活気が戻りつつある。各活動への参加を呼びかけ、活気あふれる地域を取り戻す様にしたい。

組織名	涸 沼 川 三 郷 会
-----	--------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 59 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 59 ha	20 km	16 km	5,36 km	5 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 99 名	活動開始年度	平成 20 年度	活動 16 年目		
農業者以外の構成団体	来栖地区、北吉原地区、南吉原自治会、笠間地区土地改良区 消防分団3分団、笠間地区水利組合				
地域の概略	本地域は、JR水戸線笠間駅の南部に位置しており、来栖、下市毛、南北吉原、豆田手越地区にまたがる平坦地にあり、1級河川涸沼川沿いに展開しています。 「涸沼川三郷会」は、平成20年度より農地や農業施設、後継者維持を支援する制度（多面的機能支払交付金制度）に取り組んでいます。				

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	106,073	325,864
交付金	4,467,480	4,477,880
合計	4,573,553	4,803,744

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	551,000	0	
購入・リース費	456,434	268,680	草刈り刃、ハンマーナイフ替え刃等
外注費	3,003,000	0	
その他支出	237,259	184,346	茶菓子、ガソリン、イベント傷害保険等
持越金(残高)	325,860	4,350,718	
合計	4,573,553	4,803,744	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月上旬
【内容】
水路の泥上げ作業(機場ごとに実施)



【時期】4月中旬
【内容】
水利委員による講習会及びため池点検等



【時期】4月16日
【内容】
総会



【時期】6月中旬～7月
【内容】
施設の点検(ため池、農道、農用地、水路等)



【内容】
小学校児童による、水辺の生き物調査

◆活動において工夫していること◆

水利委員の毎日の点検、農地の草刈り等で施設の不具合等を即連絡いただき、応急処置を施し農閑期に全面的に修理しています。

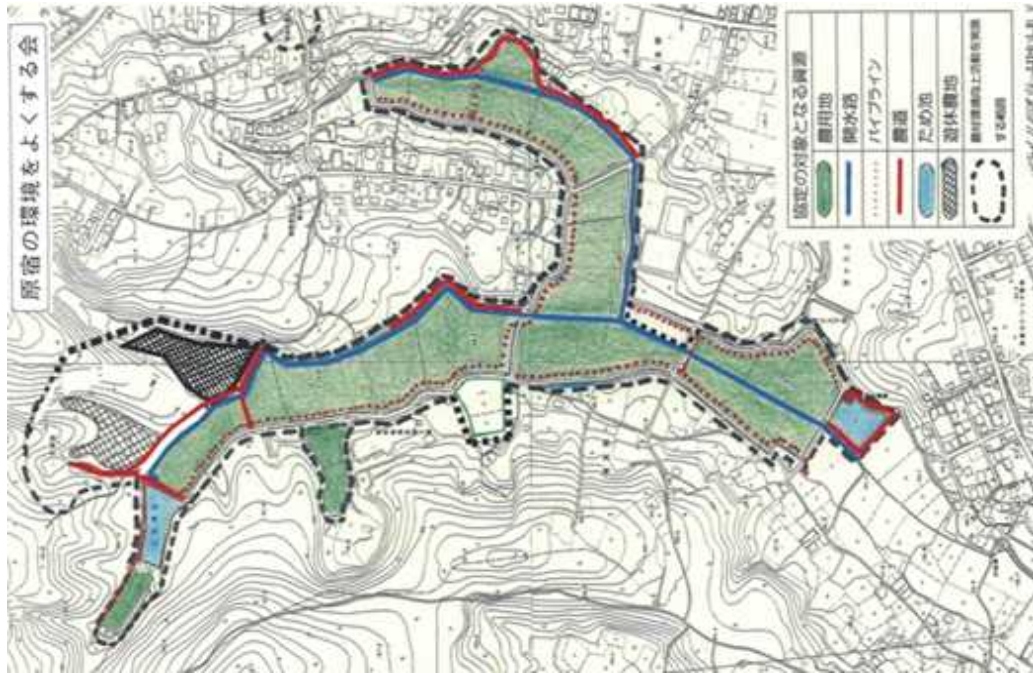
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月下旬	パイプラインの泥抜き
1月下旬	害虫駆除(草焼き)
2月	パイプラインの泥抜き、水路の底盤補強
2月中旬	書類整理
3月	総会予定

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化と米価の低迷、資材の高値により経営が成り立たず農業離れ、農地の貸付が進み多面的機能支払交付金制度の再編成を余儀なくされている現況です。今後どのように農地維持をしていくか地主と行政機関で相談し放棄地や管理について検討しなくてはならない。

組織名	原宿の環境をよくする会
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	10 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	10 ha	2.1 km	2.7 km	1.1 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	35 名	活動開始年度	平成 20 年度	活動	16 年目	
農業者以外の構成団体	原店1・2区長、宿1・2区長、原店子供会、南友部農事組合法人、NPO法人ビオトープ天神の里を作る会					
地域の概略	本地域は、JR友部駅から北西約1kmに位置する谷津田地域です。昭和62年に土地改良共同施行として整備されました。この事業を始める以前からも原店・宿地区の2つの自治会が一体となり、農業用施設を管理してきましたがこの事業の採択により、地域住民や、子供会、南友部農事組合法人、NPO法人が一体となって、地域環境を良くすることを目的に組織されました。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	71,360	72,407
交付金	480,000	480,000
合計	551,360	552,407

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	26,000	28,000	草刈りに伴う日当
購入・リース費	385,570	28,000	草刈りに伴う機械借り上げ
外注費	0		
その他支出	67,383	29,146	事務用品
持越金(残高)	72,407	467,261	
合計	551,360	552,407	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】8月27日
【内容】
調整池周辺の農道の草刈り



【時期】5月28日
【内容】
水路の点検作業



【時期】5月20日
【内容】
ビオトープ整備で、アヤマメ園の草取り作業



【時期】7月1日
【内容】
市民参加のもと、昆虫観察会を開催し、23名の参加



【時期】8月5日
【内容】
市民参加のもと、釣り大会を開催し、33名が参加

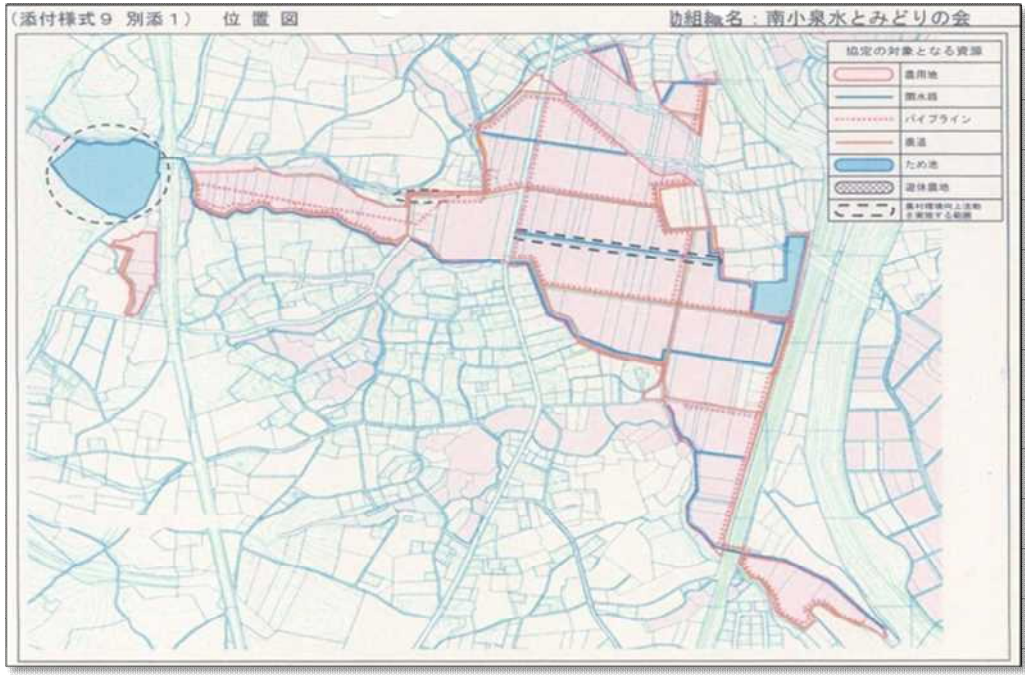
◆活動において工夫していること◆
地域のイベントを開催しても、参加者がいないため、市民を対象に参加者を募集して開催している。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	花壇の整備
12月	ビオトープ整備
1月	ビオトープ整備
2月	ビオトープ整備
2月	水路等の点検作業

◆今後の展望◆
農業施設においては、点検作業を行い、調整池等の施設管理を実施していくと共に、農地周辺の荒廃したところの草刈り伐採を実施していく。圃場整備以外の荒廃している水田についても、ビオトープ整備を実施し、景観形成を図る。

組織名	南小泉水とみどりの会
-----	------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	16 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	16 ha	3.8 km	3.3 km	3.7 km	1 箇所	■ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	41 名	活動開始年度	平成 21 年度	活動	15 年目	
農業者以外の構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉長寿会					
地域の概略	本地区は、笠間市の中央部に位置し団体営圃場整備事業（昭和50年代前半）によって整備された水田地帯です。水源は、地区上流の野田沢池、末端の調整池からは、用水機場を用いて排水を反復利用しております。この事業に取り組む以前から、農業者を中心としながら自治会が一体となり農業用施設を維持管理してきました。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	999,782	1,910,851
交付金	1,176,320	1,177,740
合計	2,176,102	3,088,591

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	104,710	104,710	刈払い機の替刃, ポンプ用パッキン
外注費	0	0	
その他支出	160,550	550	
持越金(残高)	1,910,842	2,983,331	水路わきの法面の補修等
合計	2,176,102	3,088,591	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】用水機場(ポンプ)給水槽の泥上げ

【時期】4月
【内容】送水管の点検作業



【時期】11月
【内容】生物の生息状況の把握(生き物調査)。排水路及び調整池で実施。



【時期】9月下旬
【内容】彼岸花周辺の除草作業

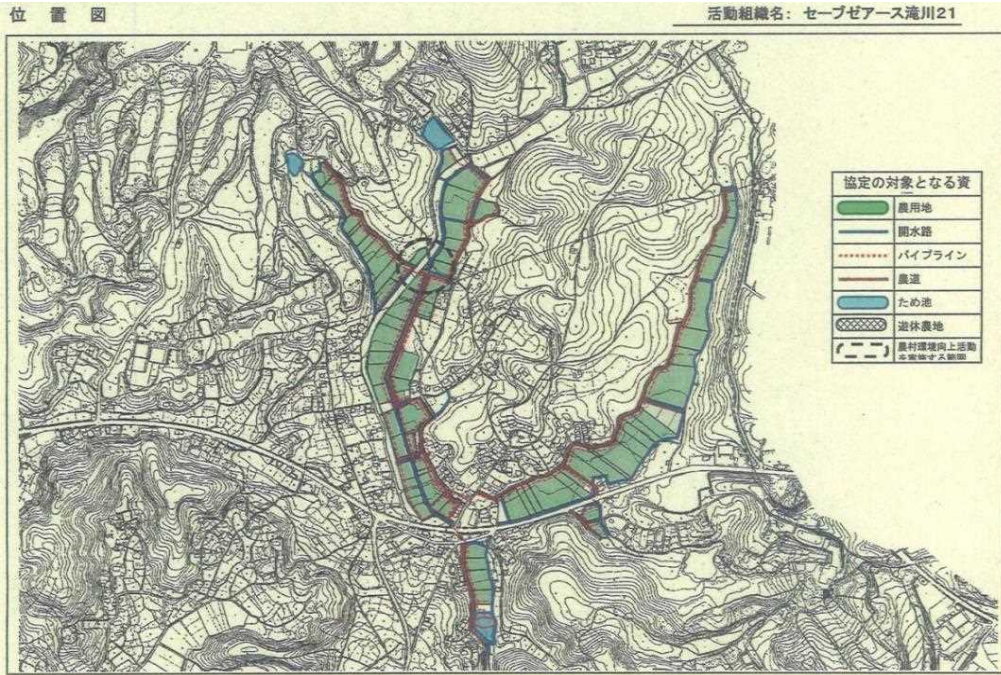
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	大排水路の泥上げ
1月	水路わきの法面の補修等
3月	総会

◆活動において工夫していること◆
 農業者以外にも、地域に重機を扱える有資格者がいるため、直営工事を一緒に行っている。

◆今後の展望◆
 施設の老朽化が進んでいるが、補修工事や更新などを直営工事により実施することでコストダウンを図り、長寿命化に取り組んでいる。
 今年度は、農道の補修等を計画している。継続して生産性向上や多面的な事業を展開していきたい。

組織名	セーブゼアース滝川21
-----	-------------



対象農用地	農 業 用 施 設				■ 農地維持
〔農地維持〕 18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 18 ha	6.7 km	7.1 km	3.8 km	3 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 25 名		活動開始年度 平成 21 年度		活動 15 年目	
農業者以外の構成団体	滝川1区、滝川2区 高齢者クラブ、子供会（令和5年度より活動休止）、滝川営農組合				
地域の概略	本地域は、笠間市北部に位置し、国道50号線を分岐点として東側、西側、南側で水田が構成されています。土地改良事業および基盤整備事業が実施され、再耕作を開始してから14年目になります。				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	151,995	129,897
交付金	864,000	864,000
合計	1,015,995	993,897

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	15,000	191,000	草刈り、花壇の植栽、側溝の泥上げ等参加者への日当
購入・リース費	362,000	299,980	刈払機の借り上げ料
外注費	450,000	0	
その他支出	59,099	30,273	保険料、お茶代
持越金（残高）	129,896	472,644	
合計	1,015,995	993,897	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 施設の点検、機能診断を実施しました。



【時期】 4月、5月、6月、7月、8月
【内容】 農用地、水路、農道、ため池の草刈りを5回実施しました。



【時期】 4月、6月、7月
【内容】 高齢者クラブで花壇の植栽、草取りを実施しました。



【時期】 6月
【内容】 総会と「機能診断・補修技術等に関する研修」を実施しました。



【時期】 7月
【内容】 地域住民と共同で農道、畦畔等の草刈りを実施しました。

◆活動において工夫していること◆

地域の住民との意見交換会で、より多くの住民が参加できるような活動を心がけている。
 (農地周辺のゴミ拾い、植栽活動など)

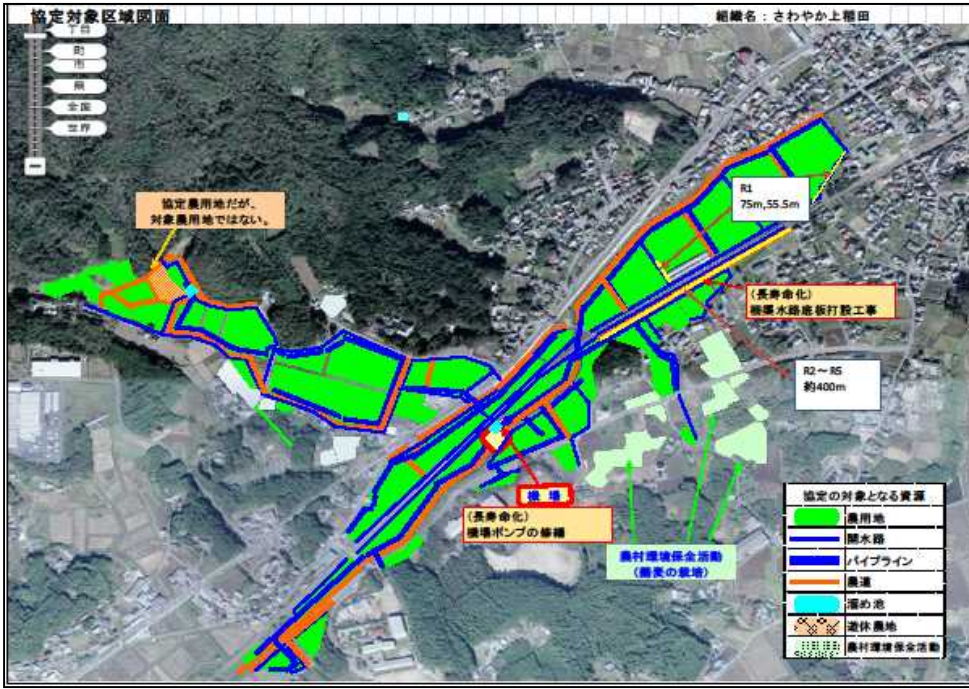
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	ため池等の草刈り
11月	地域住民との意見交換会
12月	植栽等の景観形成活動
2月	害虫駆除芝焼

◆今後の展望◆

農業者の高齢化が進む中で、地域住民と協力し、農地の維持と農村の環境保全を進めていきたい。

組織名	さわやか上稲田
-----	---------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	28 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	28 ha	7 km	7.8 km	6 km	3 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	9 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	99区及び100区自治会 西根集会所等					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の西部に位置し、農業改善事業（昭和50年代）によって基盤整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	263,962	1,350,298
交付金	1,922,000	1,856,720
合計	2,185,962	3,207,018

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	355,000	205,000	草刈り作業の日当
購入・リース費	297,518	108,492	刈払機等の借上げ料、稲作体験農園苗代
外注費	93,000	438,300	水路・ため池泥上げ、パイプライン漏水修理、機場ポンプ点検
その他支出	90,152	59,671	お茶代、切手・ハガキ代、傷害保険料
持越金（残高）	1,350,292	2,395,555	長寿命化工事費などに充てる予定
合計	2,185,962	3,207,018	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】通水前に、機場の清掃等を実施



【時期】6月
【内容】役員会において、本年度の年間活動計画を策定



【時期】4月、8月(随時)
【内容】用水路上流のため池(沈殿槽)、機場用水路の土砂上げを実施。近年堆積量が多くなっている。



【時期】6月、7月、8～9月(年3回)
【内容】河川・水路、通学路、体験農園の周囲等の草刈りを実施



【時期】5月、9又は10月
【内容】地元稲田小学校と連携して、田植えや稲刈りの稲作体験を支援し、生徒の農業への理解を深めている。

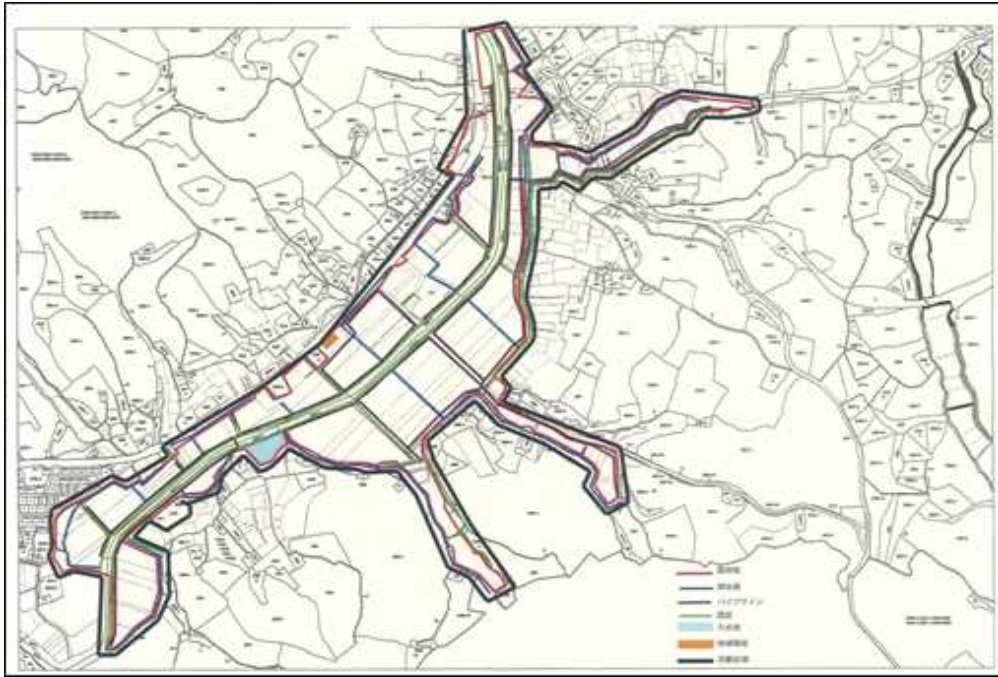
◆活動において工夫していること◆
 草刈り共同作業では、会員の高齢化・減少に伴い、若い世代へも参加を呼びかけ参加者が増えた。また、地域住民の理解を深めるため、自治会で活動パンフレットを回覧している。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	小学生イネ収穫体験支援
11月	点検作業・役員会 長寿命化(ため池の安全柵設置)
12月	ソバ収穫祭 長寿命化(柵渠水路底板打設工事～2月)
1月	用水路土砂上げ、農道補修
2月	火入れ作業(害虫駆除)
3月	点検作業、水質調査

◆今後の展望◆
 中山間地であるため、土砂流入による水路、ため池の土砂上げ、イノシシ対策を継続的に行っていく。
 農地の有効活用では、ソバの栽培に取組み畑地の遊休化を防止している。地域の環境保全に取り組んでいく。
 また、稲作体験支援により、小学生の農業の大切さへの理解を深めていきたい。

組織名	岡の宿環境保全活動組織
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	22 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	22 ha	4.3 km	6.5 km	6.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	60 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	岡の宿自治会、笠間地区土地改良区第1工区第2機場関係者 岡の宿子ども会、笠間市消防団第14分団					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北部に位置し、県単圃場整備事業(昭和61年)によって整備され、涸沼川上流域の八溝山系の小高い山々に囲まれた水田の広がる中山間地域です。</p> <p>何処にでも普通に見られる農村地帯で、この事業を始める以前から自治会一体で農業用施設を保管理してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	19,176	101,502
交付金	1,060,800	1,060,800
合計	1,079,976	1,162,302

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	142,000	98,000	草刈り作業等の活動参加者への日当
購入・リース費	605,040	269,094	刈払機、噴霧器、軽トラック等の借上げ料、花苗購入費
外注費	99,000	0	
その他支出	132,435	102,348	共済掛金、文具代、お茶代など
持越金(残高)	101,501	692,860	
合計	1,079,976	1,162,302	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】コロナ禍により書面による総会を開催。年間事業計画等審議し決定した。



【時期】4月
【内容】パイプライン等農業施設の点検を実施した。



【時期】5月
【内容】刈払い機による除草作業前に「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】5月
【内容】河川・水路・農用地法面等除草活動を実施した。



【時期】6月
【内容】遊休農地を利用した花壇の植栽による環境美化活動を実施。

◆活動において工夫していること◆

多くの方に、保全活動に興味や理解をもってもらえるよう、広報紙に活動写真を多く掲載、分かりやすく伝えるようにしている。
 集会所内に常設の写真展「私の好きな農村風景」を展示、当里山の魅力を啓発。

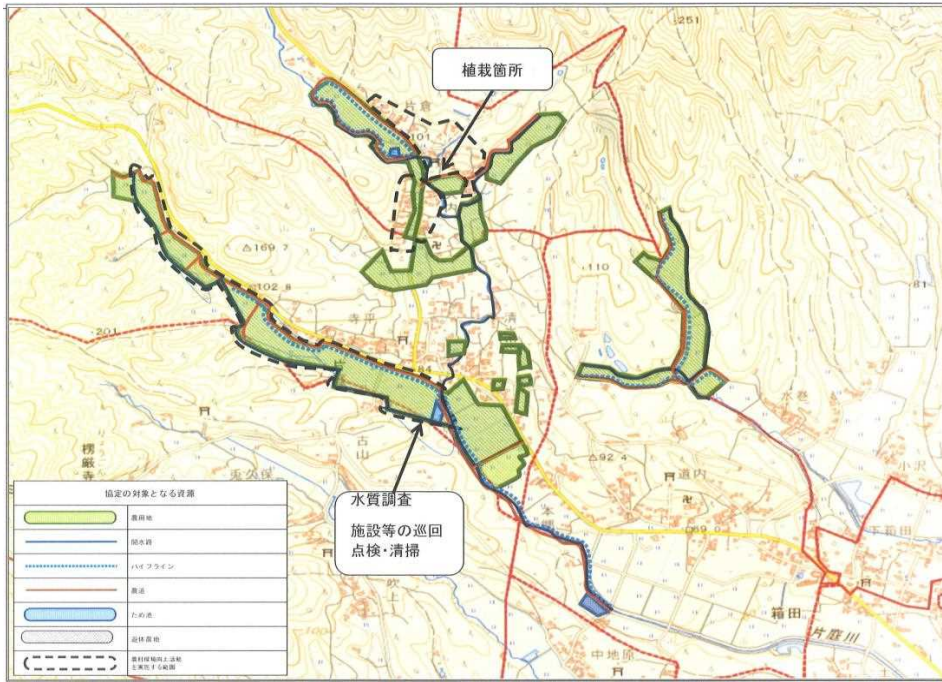
◆今後の展望◆

高齢化等による農業離れが懸念されることから、圃場の集約化や効率化を検討、その体制づくりを推進したい。
 また、老朽化する施設設備の合理的な維持管理に努めたい。
 活動の安全を最優先に行うよう努めている。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	花壇整備(葉ボタン等)
12月	開水路、道路側溝泥上げ
1月	地域内芝焼き、農道整備(砂利敷)
3月	環境美化委活動(地域内清掃)
3月	事業計画打合せ

組織名	片庭地区環境保全活動組織
-----	---------------------



対象農用地	農業用施設					農地維持
[農地維持] 30 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池		資源向上（共同活動）
[資源向上] 30 ha	8 km	5.8 km	7.2 km	3 箇所		資源向上（長寿命化）
農業者 約 70 名	活動開始年度	令和 4 年度	活動	2 年目		
農業者以外の構成団体	自治会、子供会、消防団、片庭営農組合					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北西部に位置した山間の水田地帯で良質な米を生産するため、農業者と地元住民が協力して農地や農業用施設を保全管理しています。</p> <p>令和3年度までは「片庭地区環境保全活動組織」、「清水川谷原会」、「片庭入組農村資源を守る会」という3つの組織がそれぞれ活動していましたが、令和4年度に合併し、1つの組織として活動を開始しました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	640,879	574,879
交付金	1,440,000	1,440,000
合計	2,080,879	2,014,879

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	179,000	74,300	草刈り等の作業日当
購入・リース費	85,592		
外注費	1,022,320		
その他支出	219,088	83,300	刈払機用替刃、傷害保険料、お茶代
持越金（残高）	574,879	1,857,279	
合計	2,080,879	2,014,879	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月23日
 【内容】水路の泥上げ及び水路の点検



【時期】令和5年5月28日
 【内容】ため池・農道・水路の草刈り、施設の機能点検、水質調査



【時期】令和5年6月4日
 【内容】農村環境保全活動の幅広い展開（農道のごみ拾い）



【時期】令和5年6月14日
 【内容】役員会



【時期】令和5年9月3日
 【内容】パイプラインの泥吐き

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	道路・水路・ため池等の草刈り
11月	花壇及びプランター植栽、ごみ拾い
1月	地域住民との交流
3月	実績報告書作成

◆活動において工夫していること◆
 一部の地区だけに負担がかからないよう今年度も地区割での活動を行っている。

◆今後の展望◆
 片庭全体で協力しながら農地の維持と地域環境の保全を継続する。
 作業の効率化を検討し、参加者の負担軽減を図る。

組織名	羽衣環境保全の会
-----	----------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 16 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上 (共同活動)
[資源向上] ha	4.3 km	6.8 km	4.5 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上 (長寿命化)
農業者 約 38 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	大橋第一自主防災会, 笠間市笠間地区消防団第14分団				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北部に位置し、県営圃場整備事業（平成12年）によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前は、水利組合により農業用施設を管理してきました。</p>				

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	7,812	64,699
交付金	474,000	474,000
合計	481,812	538,699

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	106,000	99,000	農用地・水路・農道の草刈り作業の日当
購入・リース費	274,387	312,774	同上草刈機の借用料, チップソーの購入
外注費	0	0	
その他支出	36,726	45,500	草刈りの燃料, 茶菓子代等
持越金(残高)	64,699	81,425	
合計	481,812	538,699	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】コロナ感染拡大防止に努めて、4年ぶりに総会を開催する。



【時期】4月・9月
【内容】パイプラインの泥抜きを春と秋の年2回行っている。



【時期】5月
【内容】パイプラインの一部が劣化し、ピンホールが発生した為その補修をする。



【時期】5月・7月・8月
【内容】農用地所有者及び耕作者により、農用地・農道・水路の草刈りを年3回行っている。



【時期】5月・7月・9月
【内容】農用地所有者及び耕作者により、配水機場の草刈りを年3回行っている。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期事業報告書の提出
	農業者の検討会
11月	農道の整備
3月	水路の泥上げ
	地域内総点検
	監査・役員会

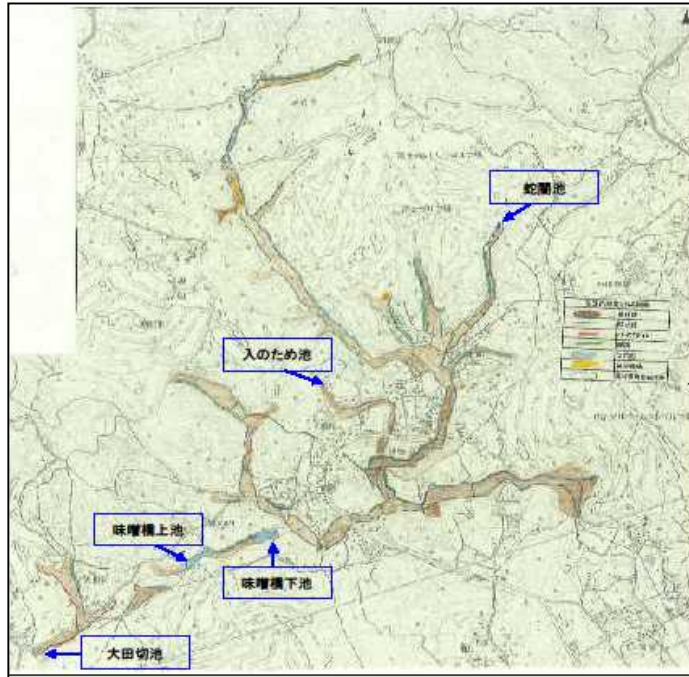
◆活動において工夫していること◆

米価の低迷に伴い米作りに限らず農用地の維持管理まで担い手に任せっぱなしにならないように、従来より農用地・配水機場等の草刈りを土地所有者と耕作者が一体となって行っている。

◆今後の展望◆

本会も発足以来12年となります。この事業は農用地および関連施設の維持管理のみならず地域住民の連携においても重要な役割を果たしています。来年度には役員を若い後継者に引き継いで、本事業が長きにわたり継続するように努めて行きます。

組織名	池野辺地区・水保全活動組織
-----	----------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	48 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	48 ha	37.5 km	0.9 km	7.05 km	5 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者	約 145 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	子供会、消防団、農家組合長、農地利用最適化推進委員					
地域の概略	笠間市の東部区域に位置し周囲を森林に囲まれた緑豊かな地域です。また桜川の源流を利用し水田耕作をしている地域であります。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	526,760	544,764
交付金	2,304,000	2,304,000
合計	2,830,760	2,848,764

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	552,000	83,000	花壇整備、資料作成など
購入・リース費	1,388,615	279,156	刈払機の借り上げ料、花苗購入費など
外注費	9,240	0	
その他支出	336,142	207,287	保険料、総会資料印刷代、お茶代、お弁当代など
持越金（残高）	544,763	2,279,321	
合計	2,830,760	2,848,764	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】役員会、令和5年度事業計画打ち合わせ、区長との意見交換



【時期】4月
【内容】有資格者による刈払機等の安全講習



【時期】5月
【内容】令和5年度総会



【時期】8月
【内容】堰の点検。補修(グリスアップ等)



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成としてパンジー、サルビア等の植栽を行った。地域住民の方にも好評なので今後も継続して保全活動をアピールしていきたい。

◆活動において工夫していること◆

多くの方に興味を持ってもらえるよう作業補助要員を回覧にて募集活動を行った。安全作業の徹底を図る為の啓発を行う。

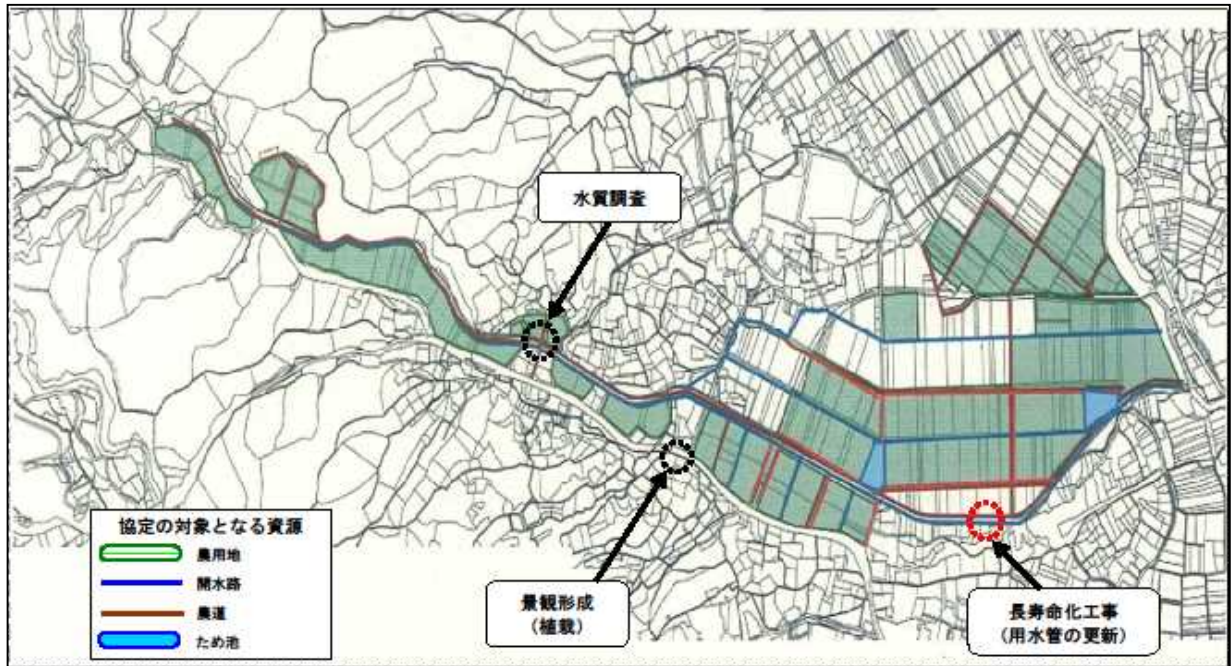
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	農道整備、外来魚駆除
11月	水路の泥上げ
12月	水路の泥上げ
1月	害虫駆除
2月	水路整備
3月	施設の点検

◆今後の展望◆

農地・施設の維持管理が出来るよう、後継者の育成を心掛けている。花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続する。

組織名	飯田地区農地水環境保全会
-----	---------------------



対象農用地		農業用施設				農地維持
[農地維持]	33 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上 (共同活動)
[資源向上]	33 ha	6.3 km	6.2 km	7.2 km	2 箇所	資源向上 (長寿命化)
農業者 約	100 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	12 年目	
農業者以外の構成団体	飯田地区及び大淵一丁田地区の青年会及び子ども会					
地域の概略	旧笠間市の東部に位置し、南北に県道が走る田園地帯。北側に飯田ダムを擁し、農業用水については心配はない。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	674,095	2,325,091
交付金	2,513,920	2,519,760
合計	3,188,015	4,844,851

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	306,000	20,000	道路法面除草作業
購入・リース費	1,298	0	
外注費	507,914	0	機場点検料、パイプライン修繕費
その他支出	47,722	30,420	作業等お茶代、振込手数料
持越金(残高)	2,325,081	4,794,431	
合計	3,188,015	4,844,851	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 機場への用水路の清掃・泥上げ



【時期】 4月
【内容】 機場ポンプ等のシーズン前点検



【時期】 6月
【内容】 年度内事業の協議



【時期】 7月
【内容】 道路法面除草作業



【時期】 8月
【内容】 機場除草作業

◆活動において工夫していること◆

用水路及び設備の大規模修繕工事発生防止のため、日々の点検監視により設備の延命を図っている。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

12月	用水管更新工事(長寿命化)
12月	植栽作業
3月	用排水路の泥上げ作業
3月	水質調査

◆今後の展望◆

地域住民の理解を深め、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して行っていく。

組織名	上市原地域環境保全の会
-----	--------------------



対象農用地	農 業 用 施 設					■ 農地維持
[農地維持] 20 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	
[資源向上] 20 ha	9 km	1.9 km	7 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約 60 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	11 年目		
農業者以外の 構成団体	上市原1区、上市原2区 上市原子供会、上市原子供会育成会、高齢者クラブみしま会、読書会					
地域の概略	本地域は、笠間市の北部に位置し集落内を国道50号線が横断し、国道の南側は農業構造改善事業（昭和50年代）によって整備された水田地帯です。平成25年度から当制度に取り組み、活動を通して地域の絆・環境が改善され、また、世代間の交流を通し地域の環境が充実されています。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	394,319	536,398
交付金	960,000	960,000
合計	1,354,319	1,496,398

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	280,000	97,000	花苗育苗作業、花苗移植作業、ひまわり種まき
購入・リース費	504,870	363,266	花種、種まき土、肥料代、トラクター等リース料
外注費	0	0	
その他支出	33,054	19,138	事務用品代、お茶代
持越金（残高）	536,395	1,016,994	地区内一斉草刈事業、花壇用花・ポピー畑整備
合計	1,354,319	1,496,398	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月
【内容】令和5年度 事業計画の策定



【時期】令和5年4月22日
【内容】花壇用花苗ポット移植作業



【時期】令和5年6月
【内容】遊休農地ポピー畑の除草作業
(ひまわり畑へ整備作業)



【時期】令和5年6月
【内容】遊休農地へひまわり種まき作業



【時期】令和5年8月
【内容】ひまわりの開花状況

◆活動において工夫していること◆
花壇用花苗について年2回、種から苗を育て花壇に移植し、活動の普及に努めている。花の開花期間や花丈の長・短等、景観的バランスにも配慮しています。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月1日	地区内一斉草刈り作業
10月上旬	ポピーの種まき作業
12月中旬	花壇の整備作業
1月下旬	施設の点検作業
2月中旬	書類の整理作業
3月上旬	春・夏花壇用花苗の育成作業

◆今後の展望◆
農業従事者の高齢化に伴い、水田耕作については認定農業者が大規模化を進めている現状にあり、さらに農地の集約を進めていきたい。
地区の環境改善を図るため、全区民により農道や水路周辺の草刈り活動を行い、花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して進めていきたい。

組織名	福田地区環境保全協議会
-----	--------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 41 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 41 ha	10 km	1.1 km	11.1 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 90 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	11 年目	
農業者以外の構成団体	1. 福田地区子供会 2. 福田地区消防団				
地域の概略	福田地区は昭和40年に耕地整理されました。隣接する潤沼川を水利として地域一体で水田を作付けしてきました。当時はうるち米も重宝していた時代であったことから農業従事者も沢山居住していました。しかし近年は少子化、高齢化社会の影響から離農者も目立つようになり、農業継続に不安が生じている現状です。それらを解消し、継続させていくために制度を活用し地域を活性化する努力をしています。				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	1,706,176	1,315,588
交付金	2,973,320	2,980,540
合計	4,679,496	4,296,128

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	90,500	0	日当(全体作業を除く)及び役員手当
購入・リース費	333,000	0	草刈3回分(リース費・日当)
外注費	2,579,700	608,200	用水路補修工事
その他支出	360,719	324,686	保険料・お茶代・事務用品購入代
持越金(残高)	1,315,577	3,363,242	
合計	4,679,496	4,296,128	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】第1回役員会開催。令和5年度総会对策、今年度の事業計画について協議した。



【時期】4月
【内容】土手・用水路陥没箇所補修工事（外注工事:株ゴミタ）竣工検査



【時期】7月
【内容】花壇整備。（後日花壇へ植栽を実施）



【時期】7月
【内容】花壇への植栽を実施。色彩を考慮しつつ全体のバランスを考えて植栽した。



【時期】8月
【内容】大排水路を中心とした草刈りを実施。猛暑の中、背丈ほど伸びきった草を除草する作業は熱中症になる恐れがあることから短時間の作業と休憩を計画的に行った。

◆活動において工夫していること◆
 今期は昨年までと比較しても気温が高く、連日猛暑日であったことから、無理はせず、短時間での作業を実施した。また、時間的にも早朝を基本として作業に取り組んだ。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	大排水路防草シートの施工
10月	花壇植栽
11月	クリーン作戦
12～2月	大排水路底盤工事
1月	地域内芝焼き(害虫駆除)
3月	役員会(事業報告、計画)

◆今後の展望◆
 時代の流れから高齢化、少子化が進み農業従事者の減少が課題となっている。農業従事者が減少していく中で何をすれば回復できるかを地域で考えて活動に取り組んでいきたいと思う。行政も様々な制度を展開しているのでそれらを上手に活用し、地域活性化につなげていくために取り組んでいこうと考えている。

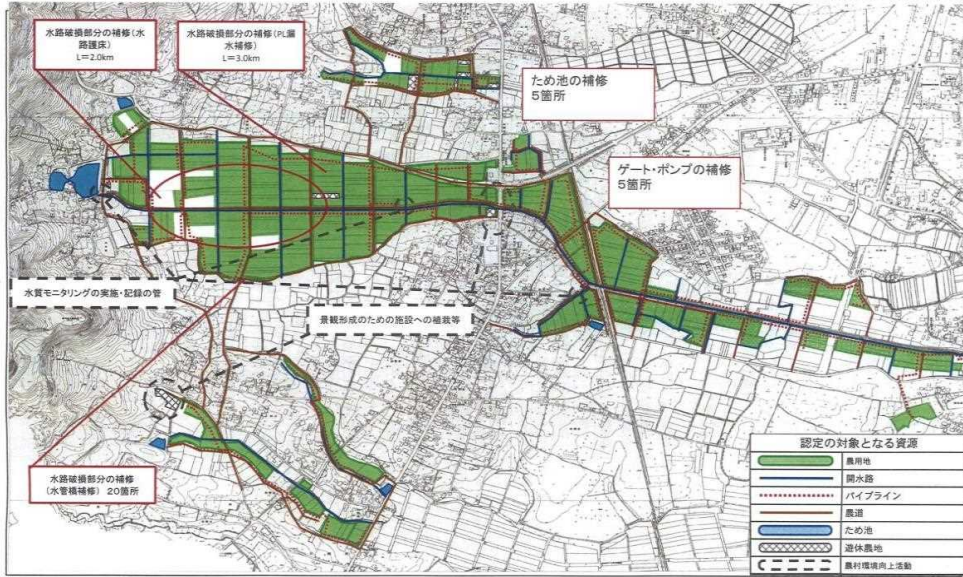
組織名	泉・南部巴川流域守る会
-----	-------------

(別添1)

実施区域位置図

■ 1号事業 (多面支払) □ 2号事業 (中山間直払) □ 3号事業 (環境直払)

活動組織名: 泉・南部巴川流域守る会



		農業用施設				農地維持
[農地維持]	68 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上 (共同活動)
[資源向上]	68 ha	15.7 km	16.5 km	16.3 km	5 箇所	資源向上 (長寿命化)
農業者 約	168 名	活動開始年度	平成 25 年度	活動	11 年目	
農業者以外の構成団体	<ul style="list-style-type: none"> ・区長会 (山根南、北、五霊、北根東1、東2、北根中、北根西、中村、平市野谷 ((上、中、下)、小島、福島) ・子供会 (北根西、中村、平、市野谷) ・老人会 (山根、五霊、北根西) ・消防団 (第32分団) 					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市南部の愛宕山の南側に位置し、水田と果樹 (梨、柿、梅、栗) の栽培が盛んな地域です。当会は泉地区 (山根、五霊、北根) の7区と南部地区 (中村、平、市野谷) の5区計12区と、平成29年度より小島・福島地区の水田耕作者が加入し、地域住民が一体となり活動しています。</p>					

◆収入の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	2,007,954	516,758
交付金	4,962,600	4,968,540
合計	6,970,554	5,485,298

◆支出の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	411,000	229,000	草刈り、点検活動等
購入・リース費	124,645	120,645	草刈機リース、水質キット代
外注費	5,405,535	2,003,100	真空ポンプ修理、大型草刈り委託費
その他支出	512,624	138,519	総会資料印刷、コピー、お茶代等
持越金 (残高)	516,750	2,994,034	
合計	6,970,554	5,485,298	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月・5月
【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】5月・6月・7月
【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】5月・6月・7月
【内容】ため池・水路・農道など草刈りを実施



【時期】4月・6月
内容】吸水槽の泥上げ
農地周辺の清掃の実施



【時期】7月
【内容】水質調査を実施

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	生き物調査・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事
2月	同上
3月	令和6年度の活動計画の為の役員会

◆活動において工夫していること◆

- ・コロナ禍における感染対策
- ・女性の参加しやすい環境づくり

◆今後の展望◆

農用地、施設の維持管理、特に水路について、交付金を最大限有効活用し活動していきたい。

組織名	川北環境保全の会
-----	-----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	31 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	31 ha	4.8 km	9.5 km	4.7 km	3 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	64 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	10 年目	
農業者以外の構成団体	新渡戸区、滝尻区、古山区、新渡戸地区老人会、滝尻老友会、古山老人会 消防団第30分団					
地域の概略	本地域は、笠間市の南部に位置し、県営圃場整備事業（昭和53年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、岩間土地改良区第2工区として水利組合により管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	731,377	784,710
交付金	1,488,000	1,488,000
合計	2,219,377	2,272,710

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	82,000	47,500	草刈り参加者への日当
購入・リース費	346,508	268,871	草刈り刃購入、草刈機、トラクター等借上げ料
外注費	971,390	800,030	ポンプ・給水管補修等
その他支出	34,769	46,557	保険料、事務費、郵送料等
持越金（残高）	784,710	1,109,752	
合計	2,219,377	2,272,710	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】 総会の開催。決算、予算、事業報告、事業計画の承認を得る。



【時期】 4月
【内容】 かんがい期前の機場ポンプ、補助ポンプや付帯施設の点検・注油・清掃及び通水試験を実施した。



【時期】 8月
【内容】 子供たちと生き物調査
自分たちが住む所にどんな生き物が住んでいるかを知ることにより、自然環境を大事にする心を育てます。



【時期】 6月・8月
【内容】 農道、水路、ため池の草刈りを年3回行っている(3回目は11月に実施予定)。また、排水路の土砂の堆積状況に応じて泥払いを実施している。



【時期】 4月～6月
【内容】 景観形成事業
春に蒔いた高菜の種、国道沿いの遊休水田が菜の花で満開になった。

◆活動において工夫していること◆

コロナ禍のためしばらく中止していた生き物調査を4年ぶりに行いました。

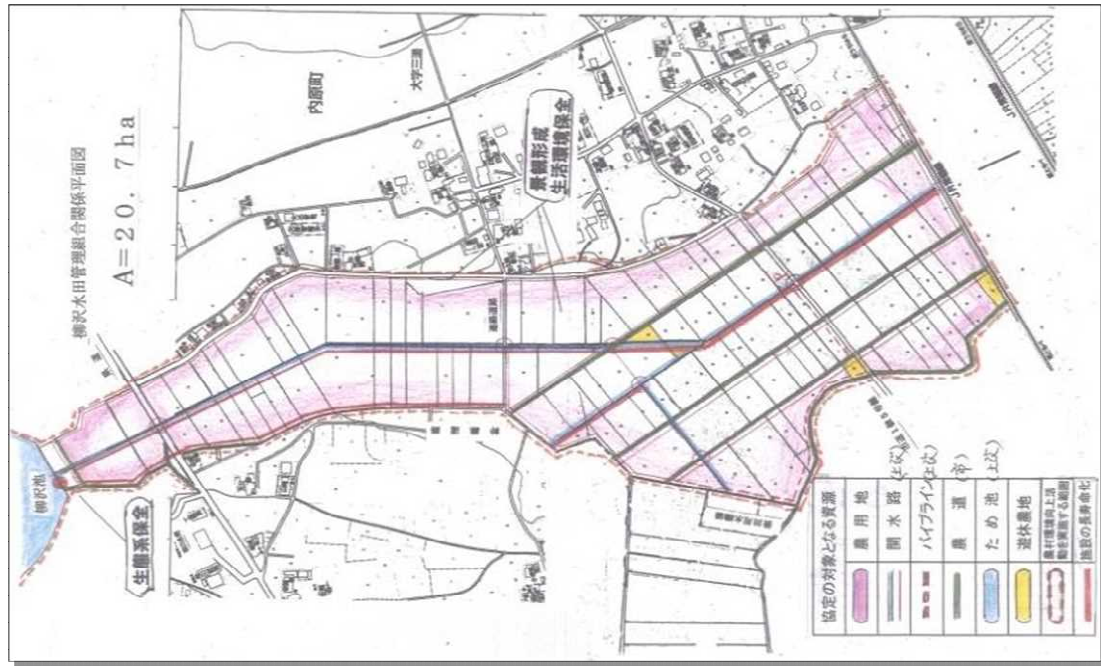
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	農道、遊休地、水路等の草刈り
12月	ゴミ拾い、不法投棄巡回点検
2月	施設点検機能診断、補修・修繕
2月	農道の支障木、小枝払い
3月	遊休地への菜の花種蒔き
3月	役員会

◆今後の展望◆

当地区は機場設備やパイプライン等の老朽化が進んでいるため、施設設備の点検や修繕・補修等の維持管理作業が重要であり、さらには計画的に施設設備の改修・更新を行っていく必要があります。また、耕作放棄地が少しずつ増えつつあることから、その対策について今後検討していかねばなりません。

組織名	柳沢水田管理組合
-----	----------



対象農用地		農業用施設				農地維持
〔農地維持〕	21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	21 ha	5.5 km	0.5 km	2.3 km	1 箇所	資源向上（長寿命化）
農業者 約	25 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	10 年目	
農業者以外の 構成団体	花を愛する会、原坪子供会、原坪区					
地域の概略	本地域は笠間市の東部に位置し、南はJR常磐線、北は県道友部杉崎線に挟まれ、一級河川の涸沼前川の支流に展けた、森林の恵みを受けた水田と畑を有する50戸程度の集落です。「柳沢水田管理組合」では、平成26年度から「農地維持」「資源向上（共同活動）」に取り組み、平成27年度からは更に「資源向上（施設の長寿命化）」の活動にも取り組んでおります。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	580,704	356,777
交付金	1,518,940	1,520,760
合計	2,099,644	1,877,537

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	537,518	228,872	刈払機等の借上げ代、種苗購入費、水質検査キット購入費
外注費	1,177,000	0	
その他支出	28,351	16,305	保険料、コピー費、お茶代
持越金(残高)	356,775	1,632,360	
合計	2,099,644	1,877,537	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】さつま芋の植栽を実施。苗が入手困難なため、インターネットで購入。



【時期】6月
【内容】花壇の植栽を実施(5ヶ所)。ペゴニア400株購入。



【時期】7月14日
【内容】栃木県小山市の多面活動組織『巴波・永野の里』の視察研修受け入れ。組織及び花を愛する会で対応。



【時期】7月、9月
【内容】ため池、水路、農道、法面等の草刈り。10月にも実施予定。



【時期】9月
【内容】景観形成を目的として毎年3月に彼岸花の球根を道路沿いの法面に植えている。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	草刈り、ため池の点検・診断
11月	花壇植栽・収穫祭、ため池ブロック目地詰め、水質調査
12月	地域資源の適切な保全のための検討会
1月	施設点検、U字溝敷設、農道の砂利補充
2月	研修会
3月	彼岸花球根植え、水路の泥上げ

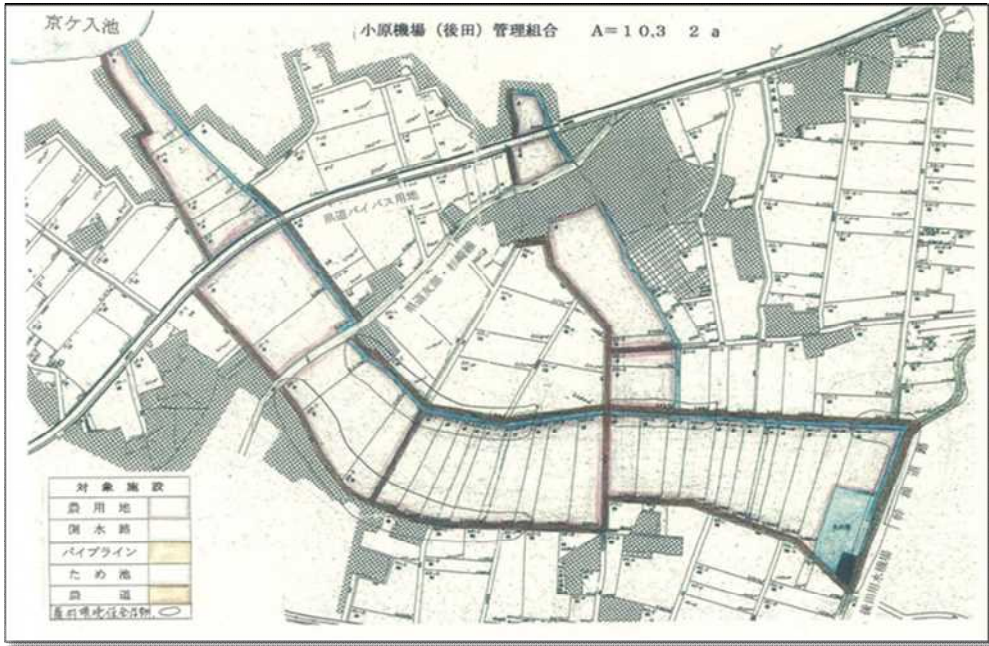
◆活動において工夫していること◆

- ・草刈りの時期を彼岸花の開花前に実施することで景観形成を図る。
- ・草刈りを出穂の時期に合わせカメムシの虫害防除を図る。

◆今後の展望◆

前年度予算と今年度予算との合算で排水路の底盤コンクリート打ち工事を実施予定。その他の未補修箇所についても業者に見積もりを取り、計画的な長寿命化を予定。

組織名	小原機場（後田）管理組合
-----	--------------



対象農用地	農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持] 10 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上] 10 ha	1.1 km	4.1 km	2.4 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 10 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動 10 年目		
農業者以外の 構成団体	小原後田地区に隣接する行政区を対象に構成している。 新宿区・小原団地・新宿いきいき会・子供会育成会				
地域の概略	当地区は、小原廣慶寺の北東に位置した、県営畑地帯総合整備事業により平成18年度に整備された水田であります。				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	527,668	16,861
交付金	495,360	495,360
合計	1,023,028	512,221

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	160,175	87,000	刈り払い機借り上げ料
外注費	825,000	0	
その他支出	20,993	32,004	共済費・お茶購入・水質検査パックテスト代
持越金（残高）	16,860	393,217	
合計	1,023,028	512,221	

組織名	小原機場（後田）管理組合	上半期の活動報告
-----	---------------------	----------

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月2日
 【内容】施設等（農用地・ため池・機場・パイプライン・農道・水路）の点検及び機能診断を行った。



【時期】令和5年6月11日
 【内容】ため池の草刈りを実施した。



【時期】令和5年7月9日
 【内容】ため池の草刈りを実施した。



【時期】令和5年7月30日
 【内容】環境整備による農用地・農道・植栽地の草刈りを実施した。



【時期】令和5年8月31日
 【内容】施設等（農用地・水路・農道・ため池）の点検及び草刈りを実施した。

◆活動において工夫していること◆

地域の方に活動に関心を持ってもらえるように、活動報告書を地域内で回覧している。水質検査を年3回（4月、8月、12月）実施している。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	環境保全活動の不法投棄点検及び草刈り
12月	水質検査・農道の碎石補充
1月	環境保全活動の報告と計画について
2月	施設の点検・補修・泥上げ
3月	不法投棄の点検
	施設の点検及び機能診断

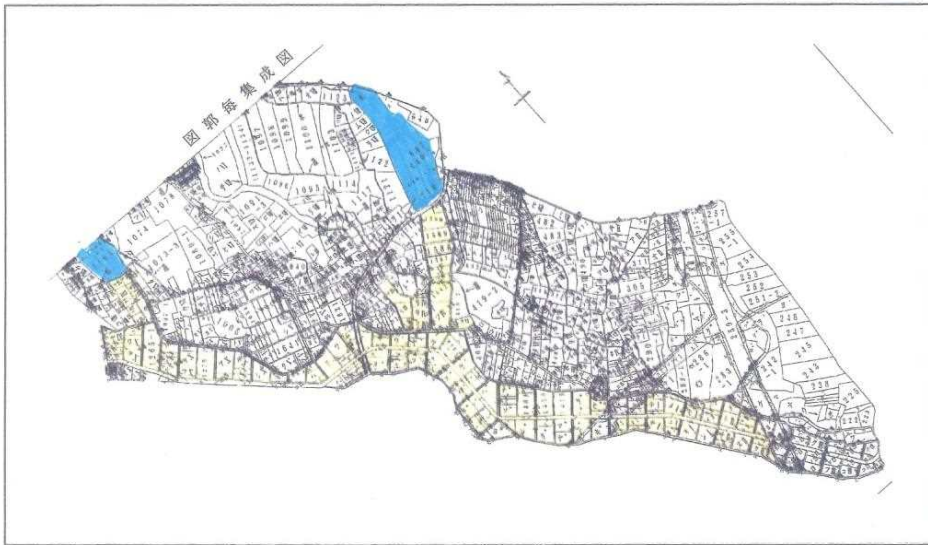
◆今後の展望◆

地区住民との共同活動を通し農村環境の維持保全に努める。高齢化により参加者が年々減っているため、新しい参加者を増やすことが課題である。

組織名	随分附地域資源保全会
-----	------------

(別紙)
協定対象区域図面

組織名：随分附地域資源保全会



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	25 ha	2 km	9 km	7.6 km	3 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	50 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	10 年目	
農業者以外の 構成団体	随分附老人会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畑地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用地や生活環境の維持管理に努めてきました。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	5,043,185	4,165,745
交付金	1,867,420	1,869,660
合計	6,910,605	6,035,405

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	166,000	0	年度末一括払いのため未計上
購入・リース費	307,278	111,447	花壇資材・花苗、ため池維持資材など リース費:年度末一括払いのため未計上
外注費	2,187,350	0	
その他支出	84,232	33,600	お茶代・保険料・事務用品
持越金(残高)	4,165,745	5,890,358	
合計	6,910,605	6,035,405	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】年間を通しての維持管理
 【内容】老人会による花壇の維持管理(植栽・草取り・灌水など)。引き続きコロナウイルス感染への対応を図りながら実施した。



【時期】6月・随時
 【内容】大雨降雨後、各施設の点検を実施した。
 ため池・農地・農道・水路の状況点検。



【時期】随時
 【内容】大雨降雨後、各施設の点検を実施した。



【時期】7月・8月
 【内容】(本郷地区)ため池・農道・水路・農地周りの草刈作業を実施した。
 (笠松地区)8月に実施。



【時期】年間を通しての維持管理
 【内容】特定外来生物(オオフサモ)の繁殖状況の確認と駆除・移出防止対策

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	事業報告資料作成・報告
11月	(事務研修会)
	事業経過確認・事業検討
1月	草刈り・芝焼き
2月	農用地等点検作業
3月	事業経過確認・事業計画

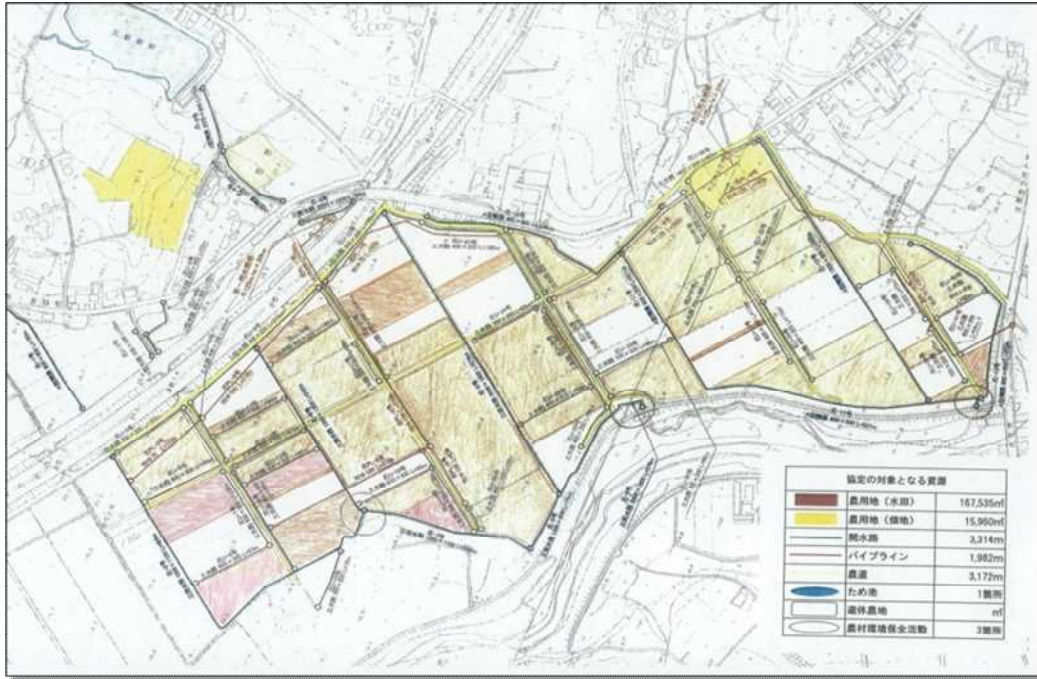
◆活動において工夫していること◆

地域の老人会と協力して花壇植栽を行い、地域の皆様に喜ばれている。
 作業・工事など、極力直営で実施し、経費節減に努めている。

◆今後の展望◆

今年は活動10年次を迎えた。コロナウイルス感染への対応を継続。
 特定外来生物のオオフサモの除去作業、アレチウリなどの繁殖状況にも注視する。
 各施設の良好な維持管理のあり方を検討し、方策を講じる。

組織名	新宿農地管理組合
-----	-----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	21 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	10 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	10 年目	
農業者以外の構成団体	住吉新宿区、住吉新宿子ども会、笠間市消防団第24分団					
地域の概略	住吉地区は笠間市の南東、一級河川湊沼川の左岸に位置し、県単ほ場整備事業によって整備された水田地帯です。現在、地元土地改良区にて農業用施設の維持管理を行っております。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	207,179	335,524
交付金	1,010,540	1,010,540
合計	1,217,719	1,346,064

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当			
購入・リース費	490,946	310,190	刈払機リース代
外注費	330,000		
その他支出	61,250	20,000	お茶代等
持越金(残高)	335,523	1,015,874	
合計	1,217,719	1,346,064	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農道、水路、ため池、農業用施設等の農地維持・資源向上の取組みについて年度計画策定を実施。



【時期】6月
【内容】毎年恒例の子ども会との草刈作業及びゴミ拾いの時の集合写真。ケガをしないよう気を付けて作業しました。



【時期】4月、6月、8月、9月
【内容】組合員全員による草刈作業を年に4回実施しています。



【時期】8月(久しぶりの生き物調査)
【内容】子ども会を中心に地元の水路を利用し生き物調査を実施。地域の生物の状況を確認できて子供達も大満足でした。



【時期】8月(久しぶりの地域交流会)
【内容】住吉新宿子ども会からの招待を受け、地域住民、農業者、組合員と多くの方が参加し活発な意見交換ができました。

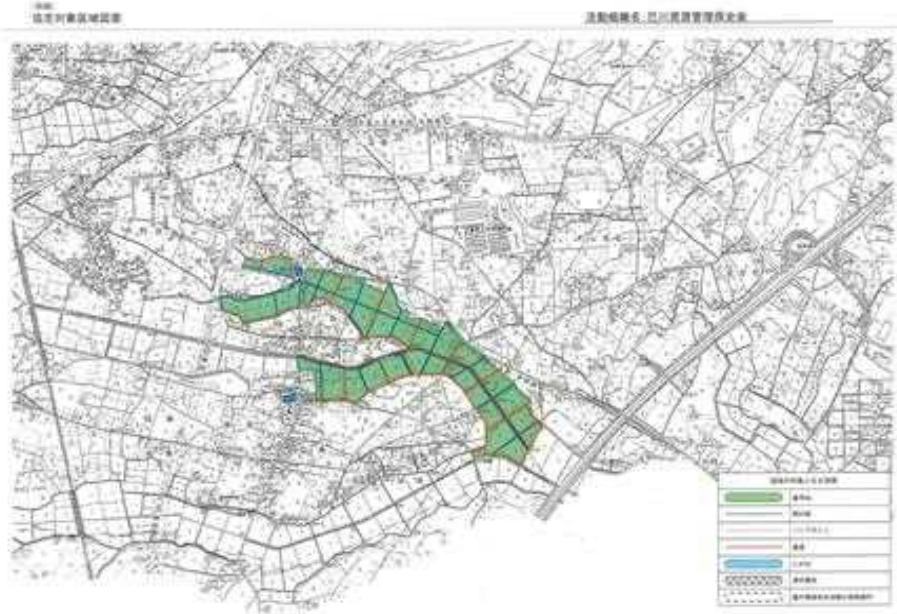
◆活動において工夫していること◆
 地域の方に出来るだけ多くの参加をしてもらえるように、協力団体と連携を密にして事業を進めています。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	菜の花 は種
10月～11月	水路の泥上げ作業
11月	役員会
1月	ため池 草刈作業・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	全施設点検及び機能診断

◆今後の展望◆
 新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を図り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織として活動に取り組みます。また、地域での高齢化も進み、農地を耕作する担い手の方も不足している中で、今後、人・農地プランについて取り組みを考えています。

組織名	巴川資源管理保全会
-----	-----------



		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	33.2 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	ha	5.1 km	6.7 km	6.2 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	100 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	10 年目	
農業者以外の構成団体	農業者のみで構成					
地域の概略	<p>本地域は、旧岩間町の小島・福島地内に位置し、県営ほ場整備事業（昭和60年代）によって整備された水田地帯です。 本交付金を取り入れることにより共同活動の強化、農業者の団結等が見込まれています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	278,122	1,123,157
交付金	996,000	996,000
合計	1,274,122	2,119,157

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	0	4,000	
外注費	86,900	1,596,045	水管橋補修工事など
その他支出	64,068	87,281	共済代、作業お茶代など
持越金（残高）	1,123,154	431,831	
合計	1,274,122	2,119,157	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月9日
 【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】4月9日
 【内容】水路の泥上げ作業の実施



【時期】6月3日
 【内容】異常気象見回りの実施



【時期】7月23日
 【内容】水路・農道など 草刈りを実施



【時期】6月25日
 【内容】役員会の開催

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業を始める前に安全使用の呼びかけを行っている。

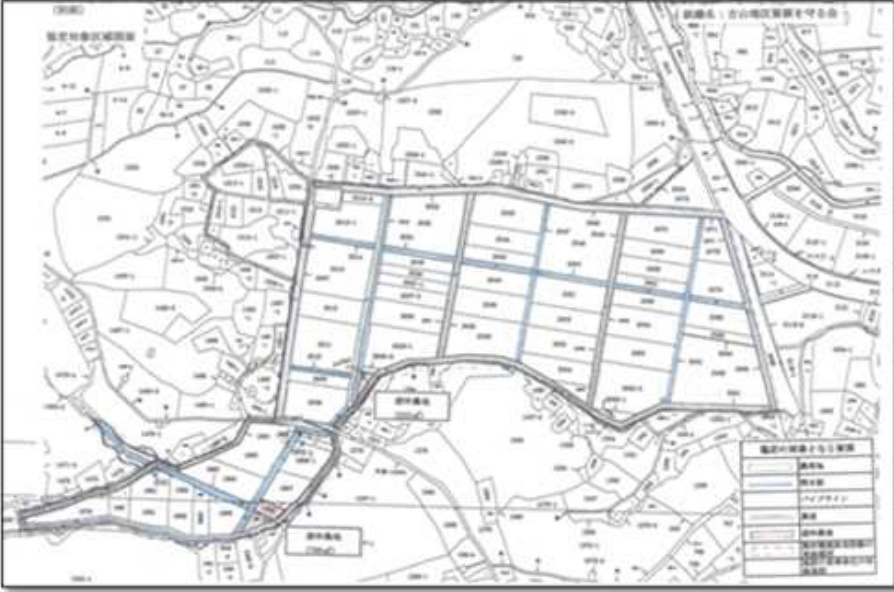
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈り作業
1月	水路農道周りの害虫駆除
3月	総会

◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めていきたい。
 現在、農業者のみの構成になっているが、非農業者にも理解してもらい、活動を広げていきたい。

組織名	古山地区資源を守る会
-----	-------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 12 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上] 12 ha	3.7 km	3.8 km	3 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 28 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動 10 年目		
農業者以外の構成団体	古山地区花いっぱいのかい				
地域の概略	当地区は、笠間市の中央部に位置し、昭和40年代の土地改良事業により整備された水田地帯で、南北及び西側は丘陵地帯である。当会は農村環境の維持保全を目的に、平成26年度から本制度を活用した取り組みを行っている。また、併せて環境保全の一環から平成27年度から「花いっぱいのかい」による活動を行っている。				

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	265,477	262,200
交付金	556,800	556,800
合計	822,277	819,000

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
購入・リース費	370,108	153,300	替え刃、燃料、草刈機等借上げ代
外注費	96,000	0	
その他支出	94,406	77,500	保険代、お茶弁当、印刷代、事務消耗品代
持越金(残高)	261,763	588,200	
合計	822,277	819,000	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月9日
【内容】令和5年第1回役員会
事業計画等の検討



【時期】令和5年4月30日
【内容】令和5年度定例総会
地域交流センターともべ「トモア」にて



【時期】令和5年6月11日
【内容】急斜面の草刈り作業



【時期】令和5年6月11日
【内容】花いっぱい活動



【時期】令和5年7月23日
【内容】水路の草刈り作業

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	農道法面の草刈作業(3回目)
11月	簡易水質検査の実施
	クリーン作戦
	排水路の泥上げ作業
2月	道路・排水路等の点検
3月	実施状況報告書の提出

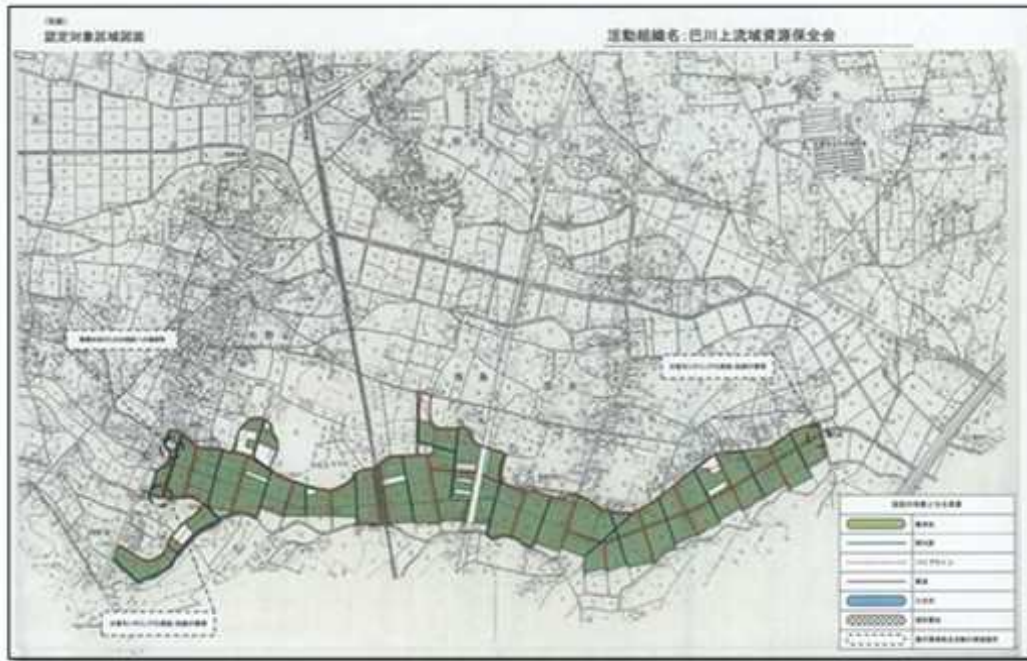
◆活動において工夫していること◆

草刈機の替え刃、弁当、燃料等を提供することで、会員同士の交流・話題作りの場になっている。
また、急勾配の法面の草刈りは、危険が伴うため大型トラクターを活用している。

◆今後の展望◆

年間計画(3回/年の草刈、1回/年の泥上げ作業)を実施している。これらを行うことにより、住みやすい農村の住環境作りの一助としたい。

組織名	巴川上流域資源保全会
-----	-------------------



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
〔農地維持〕 54 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池		■ 資源向上 (共同活動)
〔資源向上〕 54 ha	5.9 km	11.4 km	11 km	0 箇所		■ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約 50 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	9 年目		
農業者以外の構成団体	市野谷子供会 市野谷上中老人会 市野谷下老人会 笠間市消防団第28分団 笠間市消防団第32分団 市野谷上区 市野谷中区 市野谷下区 福島区 谷原区					
地域の概略	<p>本地域は、市の南西部に位置し、阿武隈山系に属する鐘転山から流れる巴川の支流域に沿って整備された水田地域や畑作地域で、稲作、畑作、果樹の盛んな地域となっている。</p> <p>なお、土地改良区の維持管理組合は、石岡市にまたがっている。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	4,691,323	3,471,035
交付金	3,960,540	3,965,280
合計	8,651,863	7,436,315

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	636,000	173,000	草刈り日当、水質検査日当
購入・リース費	536,659	311,952	刈払機の借り上げ
外注費	3,820,280	809,023	農道砂利敷き
その他支出	187,908	125,927	資料等印刷、事務用品等購入
持越金(残高)	3,471,016	6,016,413	
合計	8,651,863	7,436,315	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月19日
 【内容】 多面的機能支払交付金説明会
 【主催】 石岡台地土地改良区 出席者 2名



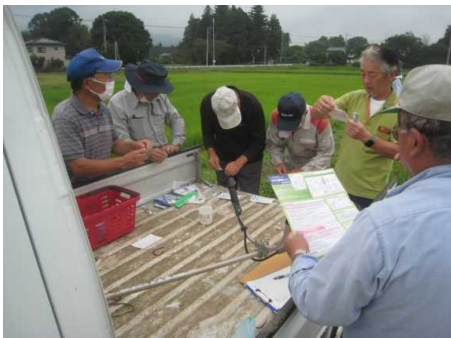
【時期】 5月14日
 【内容】 機能診断 参加者 6名
 水路、農道等の機能診断



【時期】 6月25日
 【内容】 工事施工確認 参加者 3名
 農道の砂利敷き工事施工確認



【時期】 7月2日
 【内容】 除草作業 参加者 75名
 大排水路、農道、圃場等の草刈



【時期】 7月9日
 【内容】 水質検査 参加者 7名
 対象地域の4か所の水路で取水、簡易検査を実施

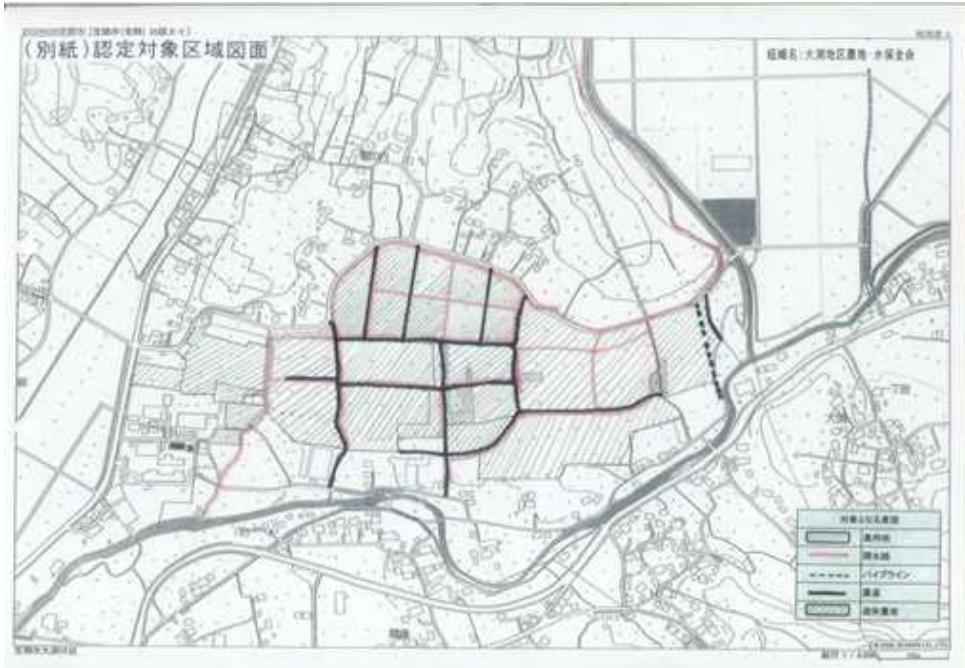
◆活動において工夫していること◆
 除草作業の参加者が年々減っているため、草刈実施の通知を管理組合の役員を通してきめ細かく配布した。
 総会資料に実施した事業や改修工事等の写真を掲載し、保全会活動の理解を図った。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	第3回大排水路等の草刈り
10月	長寿命化等工事の発注
11月	定期的なごみ拾い
1月	施設の点検・機能診断
2月	害虫駆除
3月	計画策定集会

◆今後の展望◆
 農業者が年々減ってきているため、農業者以外の構成員が参加しやすい事業計画、実施、運営が望まれる。
 休耕地が増えつつあるので、耕作しやすい圃場の整備や新たな土地改良が望まれる。

組織名	大淵地区農地・水保全会
-----	--------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
[資源向上]	0 ha	10 km	0.3 km	8 km	0 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	9 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>本地区は、笠間市の北部に位置し、南側に涸沼川が流れている。水源は、涸沼川からポンプによりくみ上げる水と、飯田ダムから流下し飯田川に流れている水を水路で引き込む水、この両方を利用している。 大淵地区農地・水保全会では、水路・農道などの維持管理を農業者中心に進めてきたが、現在は土地改良事業と合わせて取り組んでいる。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	35,455	38,331
交付金	540,000	540,000
合計	575,455	578,331

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	242,000	0	年度末に精算予定
購入・リース費	168,500	0	年度末に精算予定
外注費	0	0	
その他支出	126,624	49,826	水路農道等の草刈りお茶代、インク代など
持越金(残高)	38,331	528,505	日当、機械リース料等に充てる予定
合計	575,455	578,331	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】 4月
【内容】道路、水路の維持管理計画を発表した。合わせて、昨年度から実施している土地改良事業の説明を行った。



【時期】 4月
【内容】揚水ポンプの点検整備を行った。合わせて、用水路の泥浚いと草刈りを行った。



【時期】 5月、7月、8月
【内容】大型手押し式草刈り機による農道・水路の除草を、年3回行っている。



【時期】 5月、7月、8月
【内容】人力により、耕作道路・水路周辺の除草を、年3回行っている。



【時期】 4月、5月、7月、8月
【内容】農業用道路については、地域農業者による補修を行い、農業経営の補助として力になっている。その他、管理として除草を年3回行っている。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	役員会
1月	役員会
2月	実績報告書作成・提出

◆活動において工夫していること◆

1. 耕作道路に関して、敷砂利工事を直営施工することで、費用の節減を行っている。
2. 区域内を通る市道は、路肩等の傷みが激しく通行の妨げとなっている。土留工事を行い利用者の安全確保に貢献している。

◆今後の展望◆

昨年度より、この地域は県営土地改良事業として工事着工した。永年の夢と希望が叶い、地域農業はますます発展することとなる。今後の農業は、担い手主体となるが、今まで行ってきた農地・水保全活動は地主と担い手が一体となり進めて行きたい。やがては、地域住民を合わせた環境活動、後継者育成による農業農村地域の発展が期待できる。大きな展望が見えてきた。

組織名	箱田地域資源保全会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	27 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	ha	3.9 km	9.1 km	2.8 km	2 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	56 名	活動開始年度	平成 27 年度	活動	9 年目	
農業者以外の 構成団体	農業者のみで構成					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の北西部に位置し、箱田中央土地改良区として整備された地域です。農地や農業施設等農村環境を維持保全する活動を支援する「多面的機能支払交付金制度」に平成27年度から参加し、構成員の協力により、9年目を迎えることになりました。</p>					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	481,355	573,408
交付金	810,000	810,000
合計	1,291,355	1,383,408

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	283,000	157,000	草刈等作業の日当
購入・リース費	224,000	146,000	草刈機・噴霧器
外注費	170,500	445,500	土砂撤去工事・農道補修工事・水管橋の塗装
その他支出	40,449	32,258	保険料・お茶代
持越金(残高)	573,406	602,650	
合計	1,291,355	1,383,408	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】第1回役員会



【時期】4月
【内容】水管橋の塗装工事



【時期】5月
【内容】現地調査



【時期】7月
【内容】農道補修工事



【時期】6月・8月
【内容】河川両側道路及び機場(2箇所)周囲の草刈

◆活動において工夫していること◆

管内の水管橋をすべて調査し、サビが有るところは、サビ止め塗装を行った。

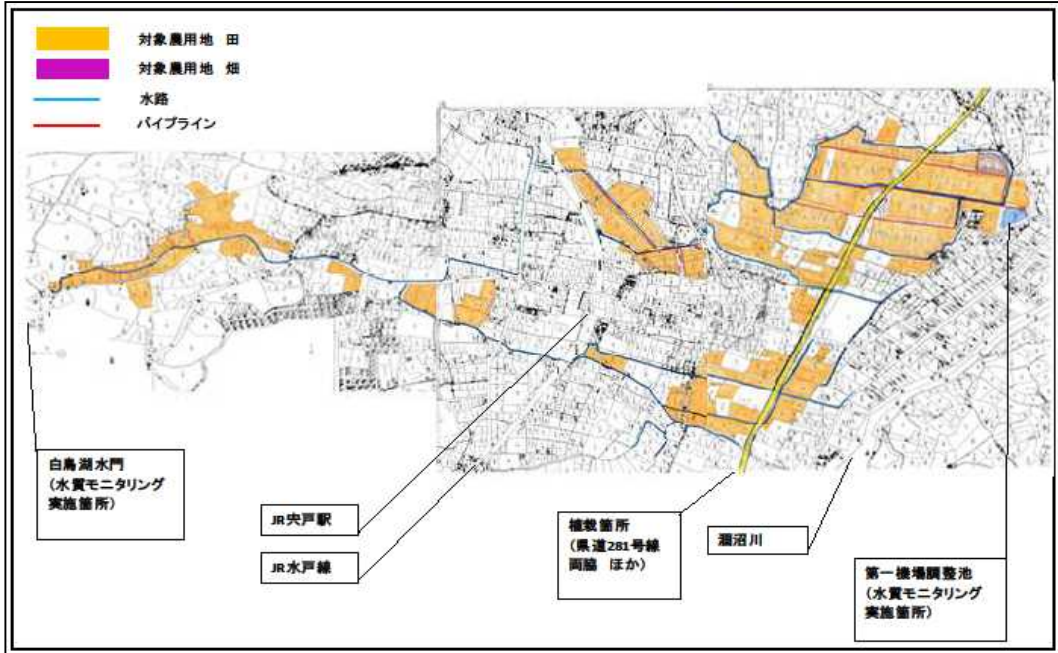
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	機場及び河川両側道路の草刈
11月	現地調査及び役員会
令和6年2月	役員会
令和6年3月	機場及び給水・排水設備の点検
〃	監査及び総会準備
令和6年4月	総会開催

◆今後の展望◆

改良工事完成後、10年以上経過し、道路、給水、排水施設等の管理に注意を払い、耕作に支障がないように努めていきたい。

組織名	宍戸地区環境保全会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
〔資源向上〕	29 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	8 年目	
農業者以外の構成団体	宍戸土地改良区 維持管理委員会 道路里親宍戸					
地域の概略	本地域は、整備地区と未整備地区とがあり白鳥湖を水源とする水路、分岐堰、支流管理堰、調整池、機場等を有し水系が長い管理環境です。施設の老朽化と高齢化による課題への取り組みを推進中。世代交代の啓蒙を進めながら乗用草刈機等の使用で合理化改善を進め、耕作放棄地の再生活動にもチャレンジしております。					

◆収入の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	511,007	624,634
交付金	1,366,780	1,366,780
合計	1,877,787	1,991,414

◆支出の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	555,250	500,000	堀払い、草刈り日当
購入・リース費	338,138	100,000	乗用草刈り機借上料、刈払機借上料
外注費	203,700	60,000	機場点検、修理代
その他支出	156,065	100,000	燃料代 茶代 共済代 他
持越金 (残高)	624,634	1,231,414	
合計	1,877,787	1,991,414	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月
 【内容】地権者による水路の泥払い、水路全域の泥払いと分岐堰、U字溝の堆積物除去、一部草刈り実施



【時期】令和5年4月
 【内容】第一機場、第二機場の点検、送水テスト、取水槽の泥払い清掃



【時期】令和4年6月
 【内容】6月道路里親宍戸、宍戸小学校植栽活動を支援



【時期】令和5年8月
 【内容】第一機場調整池と第二機場関連の草刈り。農道は乗用草刈り機を使用し、高齢者を配慮



【時期】令和5年6月 9月
 【内容】北山白鳥湖1回目草刈(役員)、2回目草刈と水門清掃(当番区)、乗用草刈り機使用、水路法面の雑木処理、2回目は草刈と取水堰水門の堆積落ち葉を除去

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	調整池泥払いと取水口管腐食、法面流失/土地改良区と調整する
11月	柵渠水路の堆積土の除去計画
12月	維持管理と多面会議
1月	柵渠水路の堆積土の除去
2月	害虫駆除
3月	施設の点検 令和5年度決算と報告

◆活動において工夫していること◆

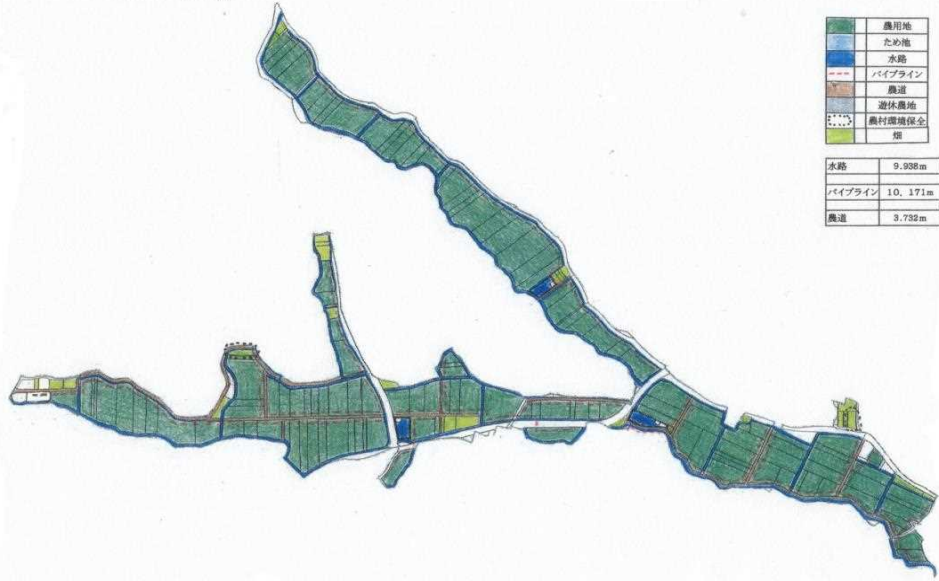
高齢化対策には極力多面的活動で対応を進め、施設の老朽化対策については、土地改良区、公的機関との相談、調整等を要請しながら進めたい。乗用草刈り、ハンマー、スパイダー草刈等委託作業の合理化を推進する。

◆今後の展望◆

宍戸地区基盤整備の施設で老朽化の進行が顕著、直近の問題、課題が目立つ。調整池取水管の腐食と流出、柵渠板ロスト、柵渠内大量土石堆積、簡易U字溝のズレ、水漏れ、大雨緊急排水口等と分岐堰の治水と用水のバランス管理方法と基準が不明確で引継ぎ時の資料が無い。環境保全会、宍戸土地改良区、公的機関からの資料提供、指導アプローチを期待したい。

組織名	箱田西部保全会
-----	---------

県営圃場整備事業箱田西部地区平面図



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持]	35 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	35 ha	9.9 km	10.2 km	3.7 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	55 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	8 年目	
農業者以外の構成団体	笠間市第62区					
地域の概略	本地域は、笠間市北部に位置し県単圃場整備事業（平成8年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める前から、自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	136,891	412,312
交付金	1,668,304	1,668,304
合計	1,805,195	2,080,616

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	877,000	203,000	活動参加者に対して支払った日当
購入・リース費	422,618	386,892	機材の借り上げ料
外注費	0	0	
その他支出	97,598	55,385	傷害保険、茶菓子代
持越金(残高)	407,979	1,435,339	日当、機械借り上げ料、補修費に充てる予定
合計	1,805,195	2,080,616	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検および機能診断を実施した。



【時期】4月
【内容】農用地・水路・農道の点検機能診断に基づき、本年度の活動計画策定を実施した。



【時期】5月・7月・9月
【内容】年3回農用地、水路、農道の草刈り作業を実施している。



【時期】8月
【内容】水質保全のためのモニタリングを実施した。



【時期】8月
【内容】農業者による検討会を開催 耕作困難者の耕作地について、雑草の発生状況および鳥獣被害の状況について情報交換を行った。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	景観形成活動(菜花の播種)
11月	側溝の泥上げ作業
12月	補修技術等に関する研修
1月	広報活動
2月	農用地の除れき(枝払い)、農道砂利敷き均し、農道側溝の補修
3月	役員会議

◆活動において工夫していること◆

非農業者の方々に協力を得られるように、保全会活動に関する広報を自治会等の会合の場で積極的に行っている。

◆今後の展望◆

組織名を「箱田西部保全会」に変更し3年目の活動となりました。初期に設定した活動スケジュールを順調に消化することができております。
 今後予想される、耕作者の高齢化、不耕作地増加、後継者不足など、さまざまな課題に対しメンバー全員でアイデアを出しながら課題解決力を向上させていきます。

組織名	安居地区農地保全会
-----	------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	29 ha	6.2 km	6.6 km	6.7 km	2 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者	86 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	7 年目	
農業者以外の構成団体	下安居子供育成会、下安居自治会等 安居東部子供育成会、安居東部自治会等					
地域の概略	本地域は、笠間市の南東部に位置し、地区の北部に流れる濁沼川の流域に沿って整備された肥沃な水田地帯が形成され稲作が盛んな地域となっている。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	561,070	581,792
交付金	1,505,280	1,429,440
合計	2,066,350	2,011,232

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	584,800	200,000	点検、補修作業、草刈作業の日当
購入・リース費	507,628	250,000	パロネスのリース料、刈払機の借上料
外注費	82,944	30,000	トラクターによる草刈作業委託
その他支出	309,186	180,000	保険、茶菓子代
持越金(残高)	581,792	1,351,232	
合計	2,066,350	2,011,232	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
 【内容】役員会、地域資源の保全活動、多面的機能の増進を図る活動の年間計画を策定



【時期】4月
 【内容】ポンプの点検、グリスアップの実施



【時期】7月
 【内容】刈払機による草刈作業（農道、水路、池周辺を実施）



【時期】7月
 【内容】育成会と保全会による生き物調査を実施



【時期】年間を通して維持管理
 【内容】景観形成と除草対策として芝桜の植栽を実施。地域住民の方にも好評なので、今後も面積の拡張を図り保全活動をアピールしていきたい。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

11月	芝桜の植栽
12月	草刈り
1月	芝焼き、水路の泥上げ
2月	水路整備、事業報告書の作成
3月	役員会

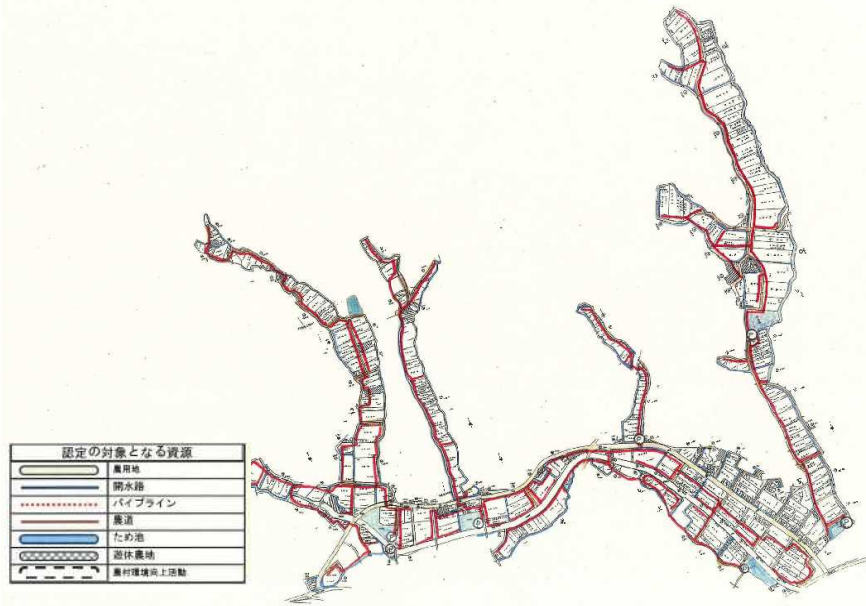
◆活動において工夫していること◆

- ・芝桜の植栽により景観形成を図り、保全会の活動を地域住民に認識していただく。
- ・育成会と協力して生き物調査を実施。

◆今後の展望◆

今後も継続して農地・施設の維持管理が出来る様、後継者の育成を心掛けている。また、地域住民の理解を深めるため、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して行っていく。

組織名	箱田東部農地保全会
-----	------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 76 ha	開水路	バイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 76 ha	18.9 km	22.9 km	10.5 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 140 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	7 年目	
農業者以外の構成団体	63区～68区自治会				
地域の概略	本地域は笠間市の北西部に位置し、一級河川間黒川及び普通河川日沢川流域に展開する水田地帯であり、平成6年度に県営ほ場整備事業として事業採択を受け、活力ある農業・農村の建設と安定した農業生産の基礎を築いている。				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	199,097	148,172
交付金	3,441,600	3,441,600
合計	3,640,697	3,589,772

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	871,000	0	
購入・リース費	738,000	84,620	花種子、培土
外注費	1,186,900	319,000	第1、第3、第5機場点検整備費
その他支出	701,043	71,886	保険料、総会資料、お茶代、振込手数料
持越金（残高）	143,754	3,114,266	
合計	3,640,697	3,589,772	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
 【内容】総会
 令和4年度実績報告
 令和5年度活動計画・予算承認



【時期】6月
 【内容】水路・農道の草刈り



【時期】8月
 【内容】令和5年度の進捗状況確認
 外注事業計画策定



【時期】8月
 【内容】水路の泥上げ



【時期】9月
 【内容】施設点検

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	役員会
11月	保全活動(草刈り、泥上げ)
11月	広報活動、啓発活動、花の種まき
12月	砂利敷
1月	保全活動(芝焼き)
2月	保全活動(泥上げ)

◆活動において工夫していること◆
 地域の環境・景観を維持することで、地域の魅力として情報発信し、地域外の人々の関心を高め、これまで活動に参加していない人の参加を促している。

◆今後の展望◆
 高齢化や農業人口減少が進むなか、農村環境保全活動の普及・啓発のため機関誌を配布する広報活動などを行い、多面的機能支払交付金制度を利用することで、耕作放棄地を増やさず、農作業の効率化や農業生産と農村環境の向上が進み、住みよい地域になれるようにしたい。

組織名	上安居地区農地保全会
-----	-------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	25 ha	3.4 km	4.3 km	5.2 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者	約 40 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	7 年目	
農業者以外の構成団体	上安居子供会、上安居自治会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部に位置し、県営補助整備事業によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの水利組合が農業用施設を管理してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	432,369	927,397
交付金	1,709,736	1,829,956
合計	2,142,105	2,757,353

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	401,000	275,000	草刈り、植栽参加者への日当
購入・リース費	457,486	305,685	草刈り刃・花苗の購入費、重機(草刈り機)のリース費、刈払機の借上げ料
外注費	49,500	0	
その他支出	306,727	267,182	保険料、水質検査、お茶代など
持越金(残高)	927,392	1,909,486	水路の補修や長寿命化工事に充てる予定
合計	2,142,105	2,757,353	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】委員会を開催し、令和5年度活動計画策定、農業者との意見交換会を実施した。



【時期】5月・6月・7月・8月
【内容】活動計画に基づき大型草刈機・刈払機による農道・水路・法面等の除草を実施した。



【時期】5月
【内容】刈払機による除草作業前に、「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】7月
【内容】ため池・水路等の水質モニタリング(水質検査)を実施した。



【時期】年間を通しての維持管理
【内容】景観形成と雑草対策としてサルビア・マリーゴールド等の植栽を行っている。地域住民の方にも好評なので、今後も面積の拡張を図り保全活動をアピールして行きたい。

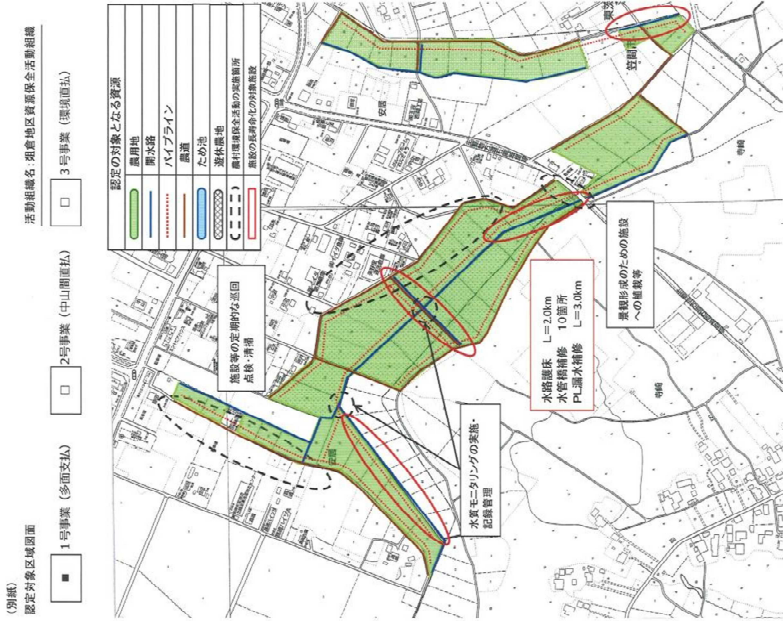
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	農用地・水路・路肩・法面草刈り
11月	水路の補修
12月	泥上げ
1月	芝焼き 農業者による検討会
3月	農地保全会役員会 上安居地区農地保全会総会

◆活動において工夫していること◆
 (1)工事を一部直営施工することで、外注費を節約している。
 (2)多くの方へ活動の認知拡大を目指し、看板を継続設置し活動の啓発を図っている。

◆今後の展望◆
 農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある昨今、農地の有効活用についても、集落全体で話し合えるような体制を整えて行きたい。また、今後も継続して農地・施設の永続な維持管理が出来るよう、特に若年層の後継者の育成も心掛けている。尚、地域住民の理解を深めるため、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の生活環境面にも配慮した活動を継続して行っていく。

組織名	俎倉地区資源保全活動組織
-----	---------------------



		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	12 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	12 ha	1.8 km	4 km	2.3 km	0 箇所	■ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	50 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体	俎倉自治会					
地域の概略	<p>本地域は、旧岩間町の安居地内に位置し、団体営ほ場整備事業（昭和58年）によって整備された水田地帯です。 本交付金を取り入れることにより共同活動の強化、農業者の団結等が見込まれています。</p>					

◆収入の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	138,571	233,347
交付金	885,052	886,092
合計	1,023,623	1,119,439

◆支出の部 (円) ◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	141,000	77,000	草刈り作業等の日当代
購入・リース費	81,400	54,600	草刈機等のリース代
外注費	546,000	32,120	
その他支出	21,877	18,327	作業時のお茶代等
持越金 (残高)	233,346	937,392	
合計	1,023,623	1,119,439	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月9日
【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施



【時期】4月22日
【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】6月3日
【内容】台風後の各施設の見回り



【時期】6月4日
【内容】花壇への植栽及び地域住民との交流活動の実施



【時期】6月28日
【内容】水質調査を実施

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業などを始める前に、機械の安全使用の呼びかけを行っている。

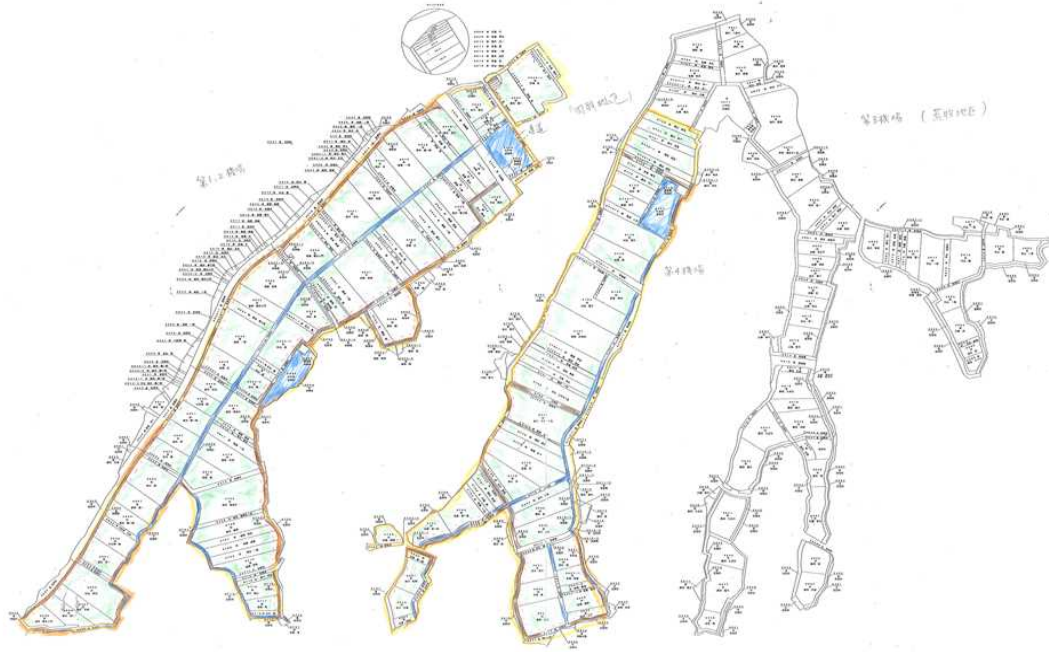
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	植栽作業・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事・草刈り作業
2月	同上
3月	令和6年度の活動計画の為の役員会

◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めたい。清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を実施し、地域住民に農業用施設の保全について理解してもらいたい。

組織名	本戸環境保全会
-----	----------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	41 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	ha	10.5 km	8.8 km	5.3 km	3 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	31 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>本地域は、笠間市本戸の4か所のため池、機場設備の内、第1・2・4のエリア関係者で耕作を行っており、年度毎の転作事業を展開しています。各エリアの耕作者により農地、農道、機場等付帯設備の維持管理を行っています。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	48,193	73,809
交付金	1,241,700	1,241,700
合計	1,289,893	1,315,509

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	108,000		
購入・リース費	990,244	2,490	除草剤
外注費			
その他支出	117,840	12,013	保険料、お茶代
持越金（残高）	73,809	1,301,006	
合計	1,289,893	1,315,509	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月2日
 【内容】5年度総会及び、農業者による作業計画検討会、施設の維持・管理に関する年間計画に基づいた作業方法の確認等。



【時期】4月9日
 【内容】第4機場関係者による水路の泥上げ作業、土のう袋作り。



【時期】4月9日
 【内容】水路泥上げ作業後に第4機場エリアの法面陥没箇所(10か所)に土のう袋による補修作業。



【時期】6月4日
 【内容】ため池(3か所)周辺及び、水路法面の草刈り。



【時期】8月6日
 【内容】ため池及び周辺法面、水路の草刈り。フェンス傾きの修正作業。

◆活動において工夫していること◆

草刈り作業においては、3か所のため池及び水路法面の草の状況に応じた人員配置を行っており、また作業前には、他組織で発生した事故事例を伝達し、傷害事故防止の注意喚起を行っている。

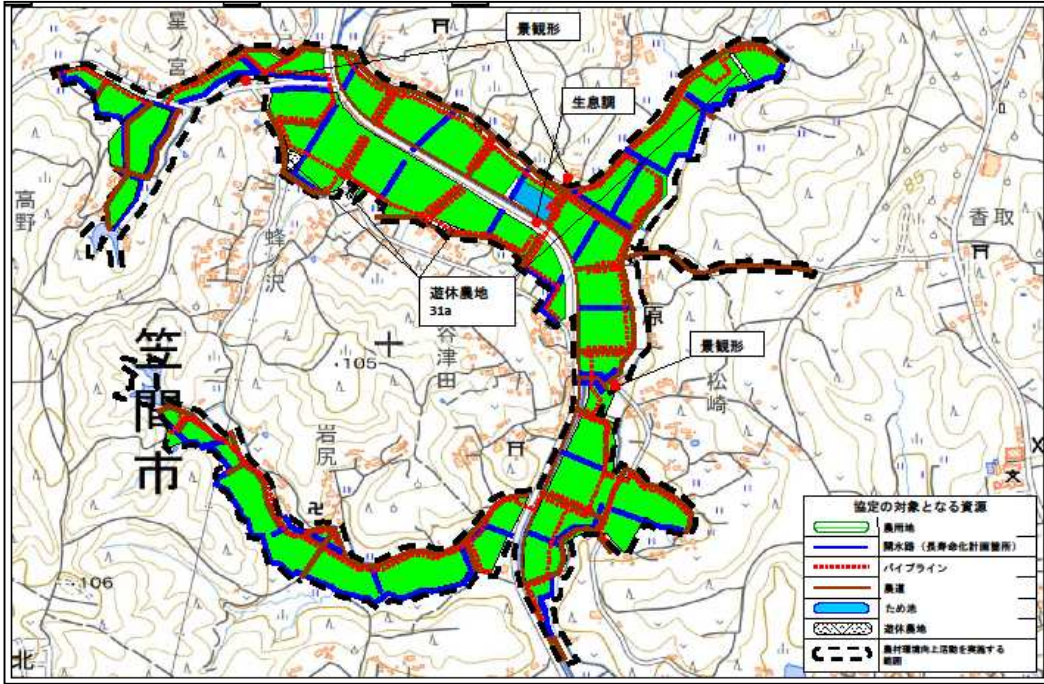
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

2月	第1ため池草刈り、防草シート敷設
2月	全員協議会の開催
3月	各施設の点検(役員及び機場長)
3月	次年度の活動計画策定

◆今後の展望◆

保全会構成年齢の高齢化により各作業において、困難な状況となることが想定される。安全第一の作業を考え高齢の方を軽作業へとシフトしていく。
 3箇所のため池・付帯設備、農道、水路等維持管理を継続的に、地域住民に配慮しながら行っていく。

組織名	下・中市原地域環境保全の会
-----	----------------------



対象農用地		農業用施設				農地維持
[農地維持]	39 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
[資源向上]	39 ha	5.8 km	11.9 km	9.6 km	2 箇所	資源向上（長寿命化）
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体	下市原自治会・中市原自治会 下市原高齢者クラブ・中市原高齢者クラブ・やさか子供会					
地域の概略	本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置し、JR友部駅から北へ約3kmの所に広がる自然豊かな水田地帯です。昭和50年代初頭に農業構造改善事業により圃場整備が実施され、それ以降、地域住民の力により農業生産または農業施設の維持管理が活発に行われてきました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	156,891	74,425
交付金	2,835,680	2,839,080
合計	2,992,571	2,913,505

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	974,000	441,500	草刈り・花壇整備参加者への日当
購入・リース費	684,555	252,734	刈払機等の借上料・花苗の購入費
外注費	1,000,000	66,000	水質検査外注費
その他支出	259,594	68,428	保険料・文房具代・お茶代など
持越金(残高)	74,422	2,084,843	
合計	2,992,571	2,913,505	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月
【内容】役員会、年間の活動計画について話し合い。



【時期】6月
【内容】水路の点検・機能診断



【時期】6月・8月
【内容】区域内の一斉草刈り。



【時期】8月
【内容】昨年に続き水質モニタリングを実施しました。機場ため池内と下市原谷津田橋の2箇所からサンプルを取りました。



【時期】年間を通じて活動。
【内容】下市原・中市原両地区に花壇を設け、高齢者クラブの方々が花苗を植え、除草・灌水等を行いました。

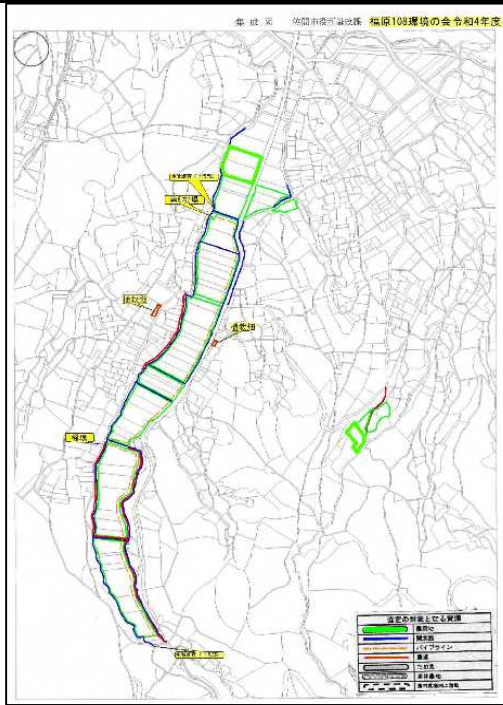
◆活動において工夫していること◆
 今期も工事を直営施工出来るようにしています。一斉草刈り作業の開始時間や作業者の体調を考慮して安全に作業出来るようにしています。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	事業事務研修会
10月	一斉草刈り
11月	農道・通学路の清掃作業
12～2月	水路の維持管理作業
12～2月	水路の長寿命化作業
3月	次年度の活動計画作業

◆今後の展望◆
 修繕が必要な水路が多いので優先順位を考えながら維持活動を進める。一斉草刈り作業は参加者が安全に効率よく作業出来るよう話し合いで決定しています。

組織名	福原108環境の会
-----	------------------



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
〔農地維持〕	14 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	14 ha	4.7 km	1.5 km	1.4 km	箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者	約 25 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	4 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	本地区は吾国山の北斜面に位置した沢沿いの山間地で、稲田川支流の清らかな水で育まれる美味しいお米（コシヒカリ）が自慢の自然豊かな地域です。令和2年に会を立ち上げ活動を始めました。					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	66,794	86,022
交付金	756,000	756,000
合計	822,794	842,022

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	307,500	113,000	草刈日当、植栽栽培作業日当
購入・リース費	349,319	85,624	刈り払い機、軽トラ、トラクタ刈刃購入、植栽の種子、苗代、借地
外注費			
その他支出	79,954	55,635	お茶代、菓子代、文房具
持越金（残高）	86,021	587,763	9月末時点の残高は後期分へ持ち越し
合計	822,794	842,022	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】総会 活動報告、収支報告、活動計画、予算等の承認



【時期】6月
【内容】電柵下および堀法面の草刈り



【時期】5月
【内容】農道脇側溝の泥上げ



【時期】6月
【内容】水質モニタリングの実施
区域内の河川上・中・下流から採水



【時期】4月
【内容】植栽(マリーゴールド、日々草)の移植

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	水質モニタリング、農道河川法面の草刈
11月	堀の草刈、植栽畑の整理
12月	木障間伐、河川法面補修
1月	河川法面補修、管理区域の点検
2月	泥上げ、農道の砂利敷き
3月	田んぼダム試設置に向け、機材準備

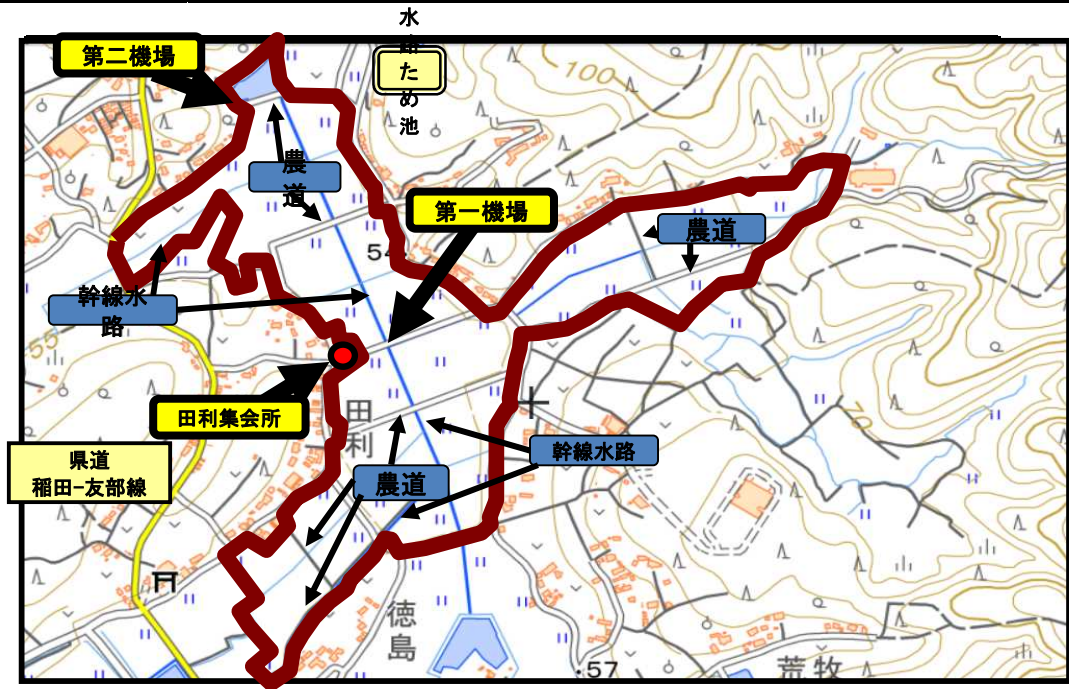
◆活動において工夫していること◆

- 1) 活動スケジュール調整(他行事と競合、天候)
- 2) 活動に参加してもらうために意識の高揚。
- 3) 会員の高齢化で高温下の作業が負担。
- 4) 若手新人の参加が難しい。

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化やコメ価格低落で栽培意欲が低下し、休耕地が出てきている。耕作引継ぎや農地の有効利用に向け、集落全体で話し合う必要がある。
構成員を増やす必要があり、若い世代に本会の意義や地域の美化の大切さを理解してもらう活動をしていきたい。

組織名	田利環境保全の会
-----	----------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 23 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上 (共同活動)
[資源向上] ha	4.5 km	km	2.1 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	40 名	活動開始年度	令和 2 年度	活動	4 年目
農業者以外の構成団体					
地域の概略	<p>本地域は笠間市の西部に位置し、農地基盤整備事業(昭和50年代)によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>				

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	307,925	131,419
交付金	700,200	700,200
合計	1,008,125	831,619

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	552,750	283,500	ため池・水路・農道の草刈り等
購入・リース費	9,456		
外注費	215,900		
その他支出	108,824	13,824	傷害保険料
持越金(残高)	121,195	534,295	
合計	1,008,125	831,619	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和5年4月
【内容】ため池附帯施設の管理、清掃



【時期】令和5年4月
【内容】水門錆取り塗装



【時期】令和5年7月
【内容】ため池周辺・水路・農道の草刈り



【時期】令和5年8月
【内容】ため池附帯施設の管理、清掃



【時期】令和5年5月～9月
【内容】フラワーロード(市道)草刈り

◆活動において工夫していること◆

専門的な技術・技能を必要とする事項を除き、全て構成員で実施している。(外注費節減)

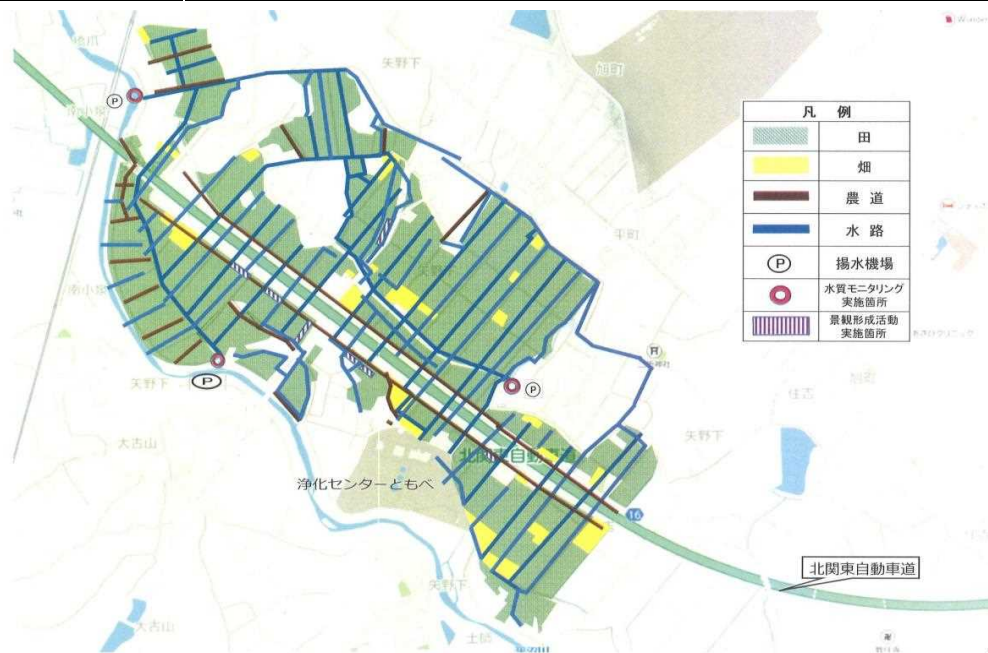
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

12月	令和5年活動の反省会、令和6年度活動計画検討
2月	令和5年度実施状況報告書作成
3月	令和5年度実施状況報告書役所に提出
3月	総会準備

◆今後の展望◆

耕作を委託する人が増加しつつあるが、委託される個人や農業団体の人達が高齢化し存続が困難となり耕作放棄地が増加することが懸念される。後継者育成(移住者含む)が重要。

組織名	矢野下地区農地環境保全の会
-----	----------------------



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕 67.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 67.5 ha	20 km	1.7 km	4.9 km	- 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	75 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	3 年目
農業者以外の構成団体	矢野下上郷区、矢野下藤株区、矢野下下郷区、大古山区				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部、涸沼川の左岸に位置し、団体営圃場整備事業（昭和30～31年度）及び県単圃場整備事業（昭和43年度）によって整備された水田地帯です。</p> <p>この事業を始める以前からも旧矢野下土地改良区と4つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>				

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	854,269	312,258
交付金	3,537,200	3,537,200
合計	4,391,469	3,849,458

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	1,623,000	0	
購入・リース費	1,495,917	924,323	重機代・U型用水路
外注費	434,500	168,300	揚水機場点検・水質検査
その他支出	525,797	24,454	傷害保険、文具代、お茶代等
持越金（残高）	312,255	2,732,381	
合計	4,391,469	3,849,458	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
 【内容】年次計画を作成した。(水路の泥上げ、草刈り、農道点検補修、水質検査、機場の点検、堰の修理など)



【時期】4月
 【内容】第1機場から第3機場の点検を行った。



【時期】7月
 【内容】第1機場から第3機場までの水質検査を実施した。



【時期】8月
 【内容】排水路の泥上げ、草刈りを行った。



【時期】7月下旬～8月上旬
 【内容】5月に種を播いたひまわりが開花した。6月に除草作業も行い、この通り沿いにはのぼり旗も設置している。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	農村環境保全活動
11月	遊休農地の保安全管理
1月	農道及び水路の補修
2月	農道及び水路の補修
3月	施設の点検

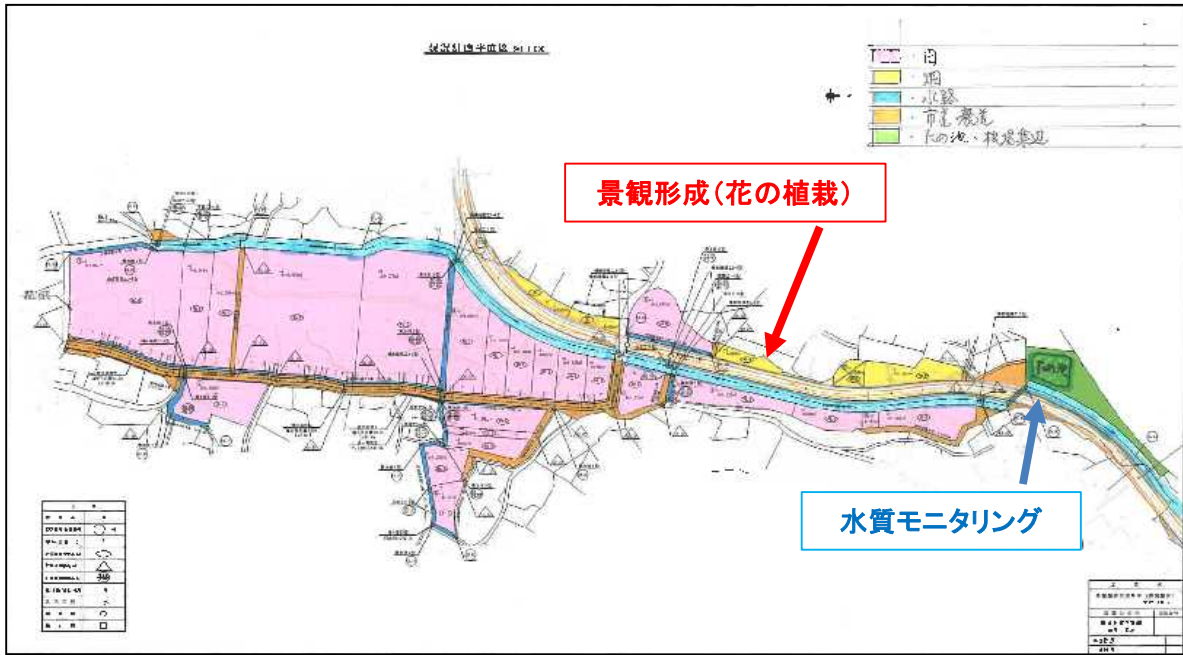
◆活動において工夫していること◆

農業従事者が高齢化しているため、施設の長寿命化に積極的に取り組んでいる。経費削減のため外注費を極力抑え、直営工事を行っている。又地区の中心を通る道路沿いにのぼり旗を設置、活動の普及啓蒙を行っている。

◆今後の展望◆

農業者の高齢化に伴い、離農や耕作放棄地が増加している状況であるため、地域農業の担い手となる専業農家への農地の集積や後継者の育成を図る必要がある。

組織名	稲田大古山環境保全の会
-----	-------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	5.8 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)
[資源向上]	5.8 ha	1.8 km	2 km	0.5 km	1 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)
農業者 約	19 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	3 年目	
農業者以外の構成団体	笠間市行政区 94区					
地域の概略	本地域は、笠間市稲田大古山地区土地改良事業（平成24年度～28年度）によって整備された水田地帯です。事業完了後、程なくして河川法面の陥没など痛みが激しく、笠間市からの勧めにより組織したものです。					

◆収入の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	327	13,433
交付金	171,000	307,320
合計	171,327	320,753

◆支出の部(円)◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	49,000	0	草刈日当(年度末清算)
購入・リース費	44,000	22,109	刈払機借上料(年度末清算)、花の種、水質調査キット
外注費	0	0	
その他支出	64,894	26,492	草刈時の飲物、保険料など
持越金(残高)	13,433	272,152	日当など年度末に清算予定
合計	171,327	320,753	

組織名	稲田大古山環境保全の会	上半期の活動報告
-----	--------------------	----------

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月22日(土)
【内容】水路・ため池廻りの草刈及び付帯施設の点検、稼働確認



【時期】4月29日(土)
【内容】水門付近河川の水質調査



【時期】5月21日(日)
【内容】新市道ガードレール・歩道廻りの草刈



【時期】5月21日(日)
【内容】景観形成活動
ひまわりの種蒔き作業



【時期】7月29日(土)
【内容】共同墓地下水路法面及びため池廻りの草刈
水門付近河川の水質調査

◆活動において工夫していること◆

- ・不具合箇所の早期把握、早期対応
- ・安全対策の都度周知、浸透
- ・会員の自主施工による外注費の削減

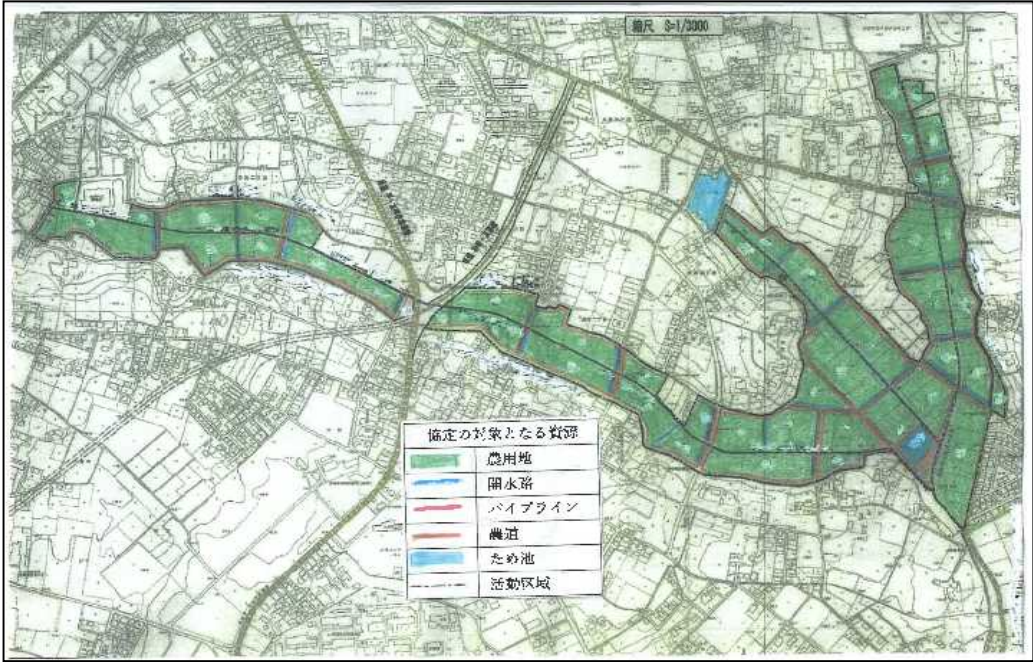
◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期活動状況整理、報告書作成
11月	市道ガードレール・歩道廻り、水路法面草刈
1月	5年度活動状況資料整理、次年度活動計画作成
2月	法面陥没箇所補修、農業者による検討会
3月	5年度活動状況報告書提出
	総会資料作成、定期総会開催

◆今後の展望◆

- ・景観形成活動内容の充実
- ・組合員の高齢化対策

組織名	友部中央地区農地と水を守る会
-----	-----------------------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	34 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）
[資源向上]	ha	5 km	13.1 km	8 km	2 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）
農業者 約	60 名	活動開始年度	令和 3 年度	活動	3 年目	
農業者以外の構成団体						
地域の概略	<p>本地域は、笠間市のほぼ中央に位置し、県単圃場整備事業（昭和50年代）及び霞ヶ浦用水事業（令和3年）によって整備された水田地帯です。水資源に恵まれ、農業用施設を適切に管理しながら、良質な米を生産してきました。</p>					

◆収入の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点
前年度持越・利子等	167,714	233,771
交付金	1,029,300	1,029,300
合計	1,197,014	1,263,071

◆支出の部（円）◆

	令和4年度	令和5年9月末時点	主な支出内容
日当	263,000		
購入・リース費	101,622		
外注費	396,000		
その他支出	202,622	186,830	ハガキ、単管パイプ、チップソウ等
持越金（残高）	233,770	1,076,241	日当、機械リース料、外注費等に充てる予定
合計	1,197,014	1,263,071	

◆令和5年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】役員会を開催、総会資料の内容等を協議した。



【時期】4月
【内容】ため池吸水口のネットを設置した。藻の侵入を防止し、機場管理が円滑に進められた。



【時期】6月
【内容】造園会社から講師を呼び、刈払い機の講習会を実施した。



【時期】6月・7月
【内容】ため池の草刈り作業を行った。



【時期】6月・7月
【内容】農道の草刈り作業を行った。

◆令和5年度 下半期のスケジュール◆

10月	草刈り作業を実施
12月	ため池周辺の立木伐採
3月	役員会を開催

◆活動において工夫していること◆
 草刈り作業が主な活動、地権者が活動しやすい体制づくりを進めていきたい。

◆今後の展望◆
 農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある。農地の有効活用について、役員会等で協議していきたい。